

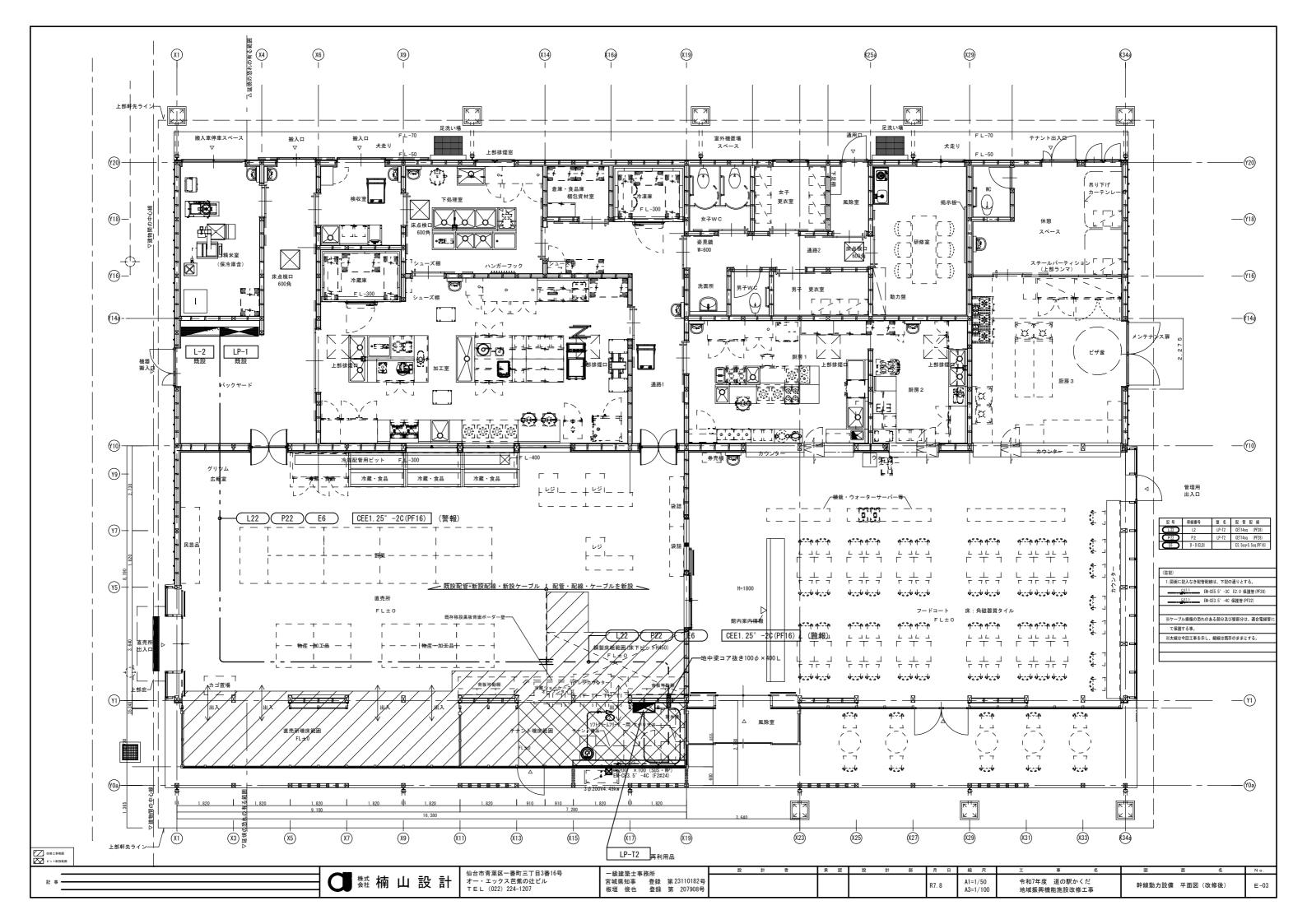
電気設備改修工事特記仕様書【令和7年4月版】	(23) 他工事との工事区分 (24) 保温. 結露防止	他工事との工事区分は図面に特記なき場合、「各工事の工事区分表」による。 外部に面する壁、天井でFP板 (スタイロホーム等) 打込み箇所に取付ける位置ボックスなどは、保温、結議防止	1. 工事範囲	 ・ 受雷部 ・ 引下げ導線 ・ 接地 ・ 接上連体 ・ 学士 (7. 工事範囲	・配管 ・配線 ・機器類	▲ ((E) * (C) . (基)	رار (غور فرم شهر په	
I. 工事概要		処理を行う。	2. 受雷部 雷保 擁 3. 避雷導線	 ・ 検上導体 ・ 笠木 (・ 引下げ導線 ・ 構造体利用 	<i>所</i> 座 / 4 C	2. 監視制御対象設備 由 3. 表示操作盤	動力設備 ・ 受変電設備 ・ 身・ 壁掛形 ・ 自立形	E 电設備 • ;	火災報知設備	
1. 工事名 令和7年度 道の駅かくだ地域振興機能施設改修工事	②5) 電線類	本工事では環境配慮の報点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。	設設	※ 接地極埋設 · 構造体利用 (測定時期	回数)	一 中 監 記 記 記 記 記 記 記 に に に に に に に に に に に に に	組込み機器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
2. 工事場所 <u>角田市核野字北島 地内</u> 3. 建物概要	(26) 合成樹脂製可とう管	合成樹脂製可とう管は、PF管(一重管)とし、温度による分類はタイプー25とする。	5. 測定用補助接地極	・設置		御 4. 監視制御装置	構成機器 ・ グラフィックパネル ・内野 ・ 監視操作装置 ・ 信号処理等	式液品ディスプレイ 計画 ・ 伝送装	・ 操作卓 置 ・ 分散処理装置	
速 物 名 称 構 造 階 数 延べ面積(mf) 建築面積(mf) による用途区分 備 考	②7 二種金属製可とう管	露出箇所 ① ビニル被覆あり ・ ビニル被覆なし	1. 工事範囲	・ 機器類 ・		鏪	· 中央処理装置 · 補助記憶等		置・ 電源装置	
地域振興機能施設 木造 1 614.39 636.64 (4)	(28) 電線本数. 管路など	いんべい箇所 ・ ビニル被覆あり ① ビニル被覆なし 分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の系譜を受け	受 2. 電気方式 受 3. 引込ケーブル	- 高圧 三相3線式 6kV 50Hz - 低圧 三相3線式 200V ・ 低圧 - EM-CET38° ・ EM-C	単相3線式 100V/200V					_
	(20) 电線本数、官給など	万鬼遊、前即遊、湖丁遊々との2次間以降の配線転鈴、鬼線Aさ、鬼線A数、官位などは、監管機具の系統を実行 け変更してもさしつかえない。	変	• EM-CE38° -3C • EM-C	E60°-3C	1. 工事範囲	· 管路 · 配線 · 機器類			
	29. インサート	鋼鉄製とする。なお、床板で保温板打込み部分は、断熱材用インサート(亜鉛めっき製品)を使用する。	4. 配電盤電	歴史形 ・ 屋外形 (防塵処理及び結構を キュービタル式配電盤 ・ 高圧閉鎖配		2. 電気友式	- 高圧 三相3線式 6kV 50Hz - 低圧 三相3線式 200V			
4. 工事種目 (受印のコンたものを適用する。) 建物別及び エ 事 種 別	(30) 呼び線 般(31) フラッシュブレート	長さ1m以上の通線しない電線管には、1.2m以上のビニル被覆鉄線を通線する。 図面に特記なき場合、(※全開製(ステンレス・新金開も含む) ・ 樹脂製)とする。	投 5. 主遮斯装置	※ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器 (PF-S) 定格遮断電流 kA) - 高圧交流遮断器 (CB)		・ 低圧 単相3線式 100/200V ・ 低圧 単相2線式 100V			
上 学性日 座が 地域機関機能成 座 た ○電灯設備 改修一式 ○動力設備 改修一式	"		備 6. 高圧機器類	・ 油入式 ・ モールド ・ 手動 ・ 電動 ・電磁		7 . 布設方法	※ 地中埋設式 (· FEP · 厚鋼電線管	· GLT)	· 架空線式	
・電熱設備・電保護設備	33. ハンドホール蓋	県章およびチェーン(ステンレス製)付のものとする。	7. 変圧器	・ 単相変圧器 k V A ・ 三格 (油入式: JIS C4304-2013適合品 乾式: JIS C43	变圧器 k∨A 06-20⊀3適合品)	四 4. 柱上機器		・ 耐重塩 器付き (※ 方向性		
・受変電投傳 ・電力所蔵技備 ・発電投構	34) 支持金物. 固定金物	屋外の機器及び配管に使用する支持金物 (ボルト類) はステンレス製とし、屋外機器のアンカーボルトのナット には、ナットキャップ (樹脂製) を取り付ける。	8. 進相用コンデンサ	・ 低圧 ・ 高圧 ・ 油入式 ・ ガス式		ac .	・ 避雷器 ※ 一般用 ・ 高圧カットアウト. がいしなど ※ 一般用	· 耐塩用 · 耐塩用		
・	19	また、振動をともなう機器の支持金物のナットは、ダブルナットとする。	9. リアクトル	· 6% · 13%		電 5. 高圧ケーブルの 端末処理	屋外側 ※ 一般用 · 耐塩用 ※ 処理者銘板取付(屋内外共、線名、作業日、氏名	(を表示)		
・情報表示設備 ・映像・音響設備	切 35) あと施エアンカー	施工方法 ① 接着系 (※ 有機系 ・ 接着剤) ② 金属拡張系 (※ 本体打込式 ・) 性能・施工確認 ※ 行わない ・ 行う	10. 自動力率制御装置	・ 油入式 ・ モールド ・ メーターリレー形 ・ 静止形		線 6. その他	東北電力(株)外線工事基準(架空線編)に準ずる。			
○鉱声設備 ・誘導支援設備 ・テレビ共同受信設備	36. 接地極の種別・表示等		11. 測定用補助接地極	- 設置		路 7. 外灯設備	- 定格電圧 V W			
●監視カメラ設備 改修一式 ・駐車場質制設備		ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。 装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設標は不要とする。	1. 直流電道装置	※ 非常用照明器具電源、受変電設備制御電源供	用 受変電設備制御専用 非常用照明器具専用	8. 沈下対策	地中線路及びハンドホール等沈下が考慮される場合に	は、沈下対策を施す。)
- 防犯・入選室管理設備 (①自動火災軽知設備 - 中央監影例部設備		接 地 の 種 別 記 号 接地抵抗値 接地極の規格、数量 - 雷保護設備用接地 ELA Q以下 EP×2 - 雷保護設備用接地 ELA Q以下 EB(D=14又はW=40)× 連 ー 組	力貯		CS · MSE · 長寿命形MSE ·) AMH ·)	9. 標識シート	・ 高圧ケーブル ・ 低圧ケーブル 屋外キュービクルから第1ハンドホールまでの予備商	- 一 (FEP100・	1本)を設ける	
- 横内配電線路		・ 共同接地 EA・ED・ELH 10Ω以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組 ・ 共同接地 EA・EC・ED 10Ω以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組	股 設 2. 交流無停電電源装置 備	用途(容量 kVA)		分電盤、動力盤から建物へのハンドホールまでの予修			\geq
- テレビ電波障害防除 - その他工事 別紙仕様書による		· A種 EA 102以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組 · B種 EB 2以下 EB(D=14又はW=40)×2		蓄電池 ・ 鉛蓄電池 (・ HS ・ アルカリ蓄電池 (・ AH ・ リチウムイオン蓄電池)	CS · MSE · 長寿命形MSE ·) AMH ·)	村 村 内 2. 用途	- 管路 · 配線 - 電話用 · <u>助計</u> . 拡声用 · 少	《災報知用		
5. 指定部分 ※ なし ・ あり (工 期:令和 年 月 日) (対象部分:) 6. 概成工期 ※ なし ・ あり (工事工期より 日前)		- C種 EC 10Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組 - D種 ED 100Q以下 EB(D=14又はW=40)×1	1、工事範囲	· 機器類 ·		通 2 · /7/22 信 線 3 · 施工方法	※ 地中埋設式(· FEP · 厚鋼電線管		 架空線式 	
■ 1. 特記仕様書 1. 一般事項 (1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣管房官庁営繕部監修の「公共建築工事福準仕様書(電気設備工事編)		- 構内交換機 (陽極) 用 Et Ω以下 EB(D=14又はW=40)×3連- 組 - 本配線盤の保安装置 EAt 10Ω以下 EB(D=14又はW=40)×3連- 2組	2. 形 式	・簡易形 ・ キューピクル式 ・	オーブン形・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	路 4. 標識シート	※ 弱電用			_
(1) 付加に保留及び協国に収取されているサータは、 アベン国土大田市の日月 日本市の上市の 「五大田北上寺市・中代学者(电光民博士寺館) 令和4年版)、女犬製養改修工事選挙任権者(現在設備工事編、令和4年版)、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の「公共 建築設備工事標準図 (電気設備工事編、令和4年版) 」による。		- 鑑5引込口の保安器 EDt 1000以下 EB(D=14XはW=40)×1 - 拡声増幅器 EDa 1000以下 EB(D=14XはW=40)×1 - 防犯装置用 ES Q以下 EB(D=14XはW=40)×3連一 組	3. 発電機	・屋内形 ・屋外形 電気方式 相 線式 50Hz 電圧	V 定格出力 kVA 運転時間 時間	1. 特記事項 ※建物一式のとりこわし	①施工計画書には産業廃棄物処理計画を記載するとと 「建設副産物処理表(施工前調査表)」としてあら ②激去品の一切については、有害物質等の含有又は含	もに、解体施工前に引かじめ監督職員に提出	事前調査行い、その結果を「指定様 出すること ついて歌めて押本を行い、その結果	就
(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。なお、機械設備工事	,	- 測定用 E0 ——— EB(D=10又はW=30)×1	発 4. 原動機	種類 ・ディーゼル ・ ガスタ	ーピン・	解 ※建物一式のとりこれに 体 工事に適用とし、機制 工 等の改修工事は適用を	# 「指定様式2-2 建設副産物処理表(撤去品調査 ③上記②により新たな有害物質等の含有又は含有の可	後)」として監督職員 「能性がある撤去品を配	員に提出すること 確認した場合には、速やかに監督戦	戦員と
特記仕様書は (/) 図、建業工事の特記仕様書は (/) 図による。 2. 特記事項 (1) 項目は番号に〇印の付いたものを適用する。		- 建雷器用(毎圧用) ELL 109以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組 - 建雷器用(画圧用) ELH 109以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組 - 建雷器用(モデム用) EMD 1009以下 EB(D=14又はW=40)×1	電	定格出力 R-W以上 (始動方式 ※ 電気式 ・ 空気式 冷却方式 ・ ラジエータ式 ・ 水冷循		事	協議するとともに、産業廃棄物処理計画の変更を行 ④撤去品の取扱については、関係法令等に従い適切な	い処理・処分を行うとる	を得たうえで処理・処分すること ともに、 その結果 を「指定様式2-	- 3
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と◎印の付いた場合は、共に適用するものとする。		・構造体接地 建築構造体利用(通信用も含む)			A重油		建設副産物処理表(最終)」として監督職員に提出	けること		_
章 項 目 特 記 事 項	37. 総合調整	各機器の個別運転後に総合調整を行い、報告書を提出すること。	備	燃料小出槽 L 主貯油槽 ・ なし ・ あり (・	別途 本工事:)					
(1) 適用基準等 ※ 建設工事執行規則(昭和39年3月宮城県規則第9号) ※ 宮城県建設工事元請・下請関係直正化要綱(最新図 ※ 宮城二事写承継巻要領 (国上交通者大臣百官庁宮植都監修 令和5年版)		· 受变電設備 · 免電設備 · 照明装置 · 構内交換設備 ·	6. 太陽光発電装置	太陽電池アレイ公称出力 kW パワーコンディショナ 相 線式 定格電 自立運転 ・ 有 ・ 無	EE V 定格出力 R-W	表2「機器取付高さ」 区電	面に特記なき場合は下表による。ただし、これによりがた カ 設 備	:い場合は監督員と協議	議する。 設 備 測 点 取付高(mn)	=
及び工事写真撮影ガイドブック<電気設備工事編> (国土交通省大臣官房庁営繕部監修 令和5年版)	38. 塗装工事	下記部位に使用する外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。 ※ 屋外 ※ 居室	7. 系統連系	古立連転 ・ 有 (定格容量 kW ・ 有 ・ 無	(h) · 無	取引用計器電引込開閉器		報留め高 R安器箱	地上~引込点 天井下~上端 20	00
(2) 機 材 等 ※ 本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの。またはこれらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監管機関の承諾を受けるものとする。 ※ 本工事に使用する材料の影響を指揮していまっては、「農事業がある。」のカスフェースでは、「農事業	39. 山留め	切取り面にその箇所の土質に見合った勾配を保って掘削できる場合を除き、掘削の深さが1.5mを超える場合には、 山のみちにようしたする	1 工事範囲	· 交換機 · 電話機 ⊙ 配管	· 配線(· 全部 · 端子盤以降)	力分電盤	床上~中心 1,500(上端1,900以下) 端子並	※(廊下、室内) ″ (EPSなど)	床上~下端 30 床上~中心 1,50	0 J0
※ 本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性を構化合物の放散による健康への影響に配慮する。 ※ 使用する材料のホルムアルデヒド仕様は、日本産業規格及び日本農林規格のF☆☆☆☆規格品、壁装材料協会	40. 舗装工事	山留のを行うものとする。 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書 (建築工事編) 22章 (舗装工事) 及び建築工事監理	2. 電話交換機	形式 ・ ボタン電話装置 ・ デジ 回線数 局線 / 回線 内線	タルPBX ・IP-PBX ・VoIPサーバ	カー・スイッチ (一般)		プウトレット(一般) "(和室) ジ親時計	床上~中心 30 150~20 床上~中心 1,500(上端2,000	00 00
般 規格適合品または同等品、化学物質等製品安全データシート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。	10. angc 1 4	国工文通告人に自然自引品地の生物の公共建築工事等中は保管(建築工事機)22章 (開設工事) 及び建築工事を提 指針(下巻)22章 (舗装工事)による。	内 交 換 3.電話機への配線	電話機1台につき、下記のものを見込む。		# (和 室) 電 コンセント(一 般)	" 1,200 計 子時間 300 ・ 壁掛用	† ≶スピーカ	" 2,30 " 2,30	00 00
(3) 機材の品質・性能証明 本工事者手前に機器製作図を提出し、監督職員の承諾を受ける。 また、「建変材料・設備機材等品質性能評価事実」((一社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有する ことの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督職員に提出するものとする。	(41) はつり	既存コンクリート床、壁などの配管貫通は、原則としてダイヤモンドカッターによる。	設備	 EM-TIEFO. 65-2C (・2 EM-EBTO. 4-2P (・2 ワイヤープロテクタ (樹脂製) 	Om ·) Om ·) 外形寸法約20×8) 1.5 m	# (和 室) # (台 上) # (ファン用)	" 150~ 200 拡 壁付? 台上~中心 100 声 床上~下端 ファン下端 *	アッテネータ (ンターホン(ー 般) (身体障害者)	# 1,30 床上~中心 1,30 # 1,30	00
4 保 16 本工事着手前に工事目的物及び工事材料等を、本工事完了後引渡し期日まで火災保険及びその他の保険に付し、	42) 再使用機器	再使用する機器は、現場内で清掃、絶縁抵抗測定のうえ、取り付ける。	4. ローテンションアウ			" (万万万円) " (暦 房) " (車 庫)	床上~中心 800~1,000 通 壁付7	プウトレット(一般)	" 30 " 150~20	
写しを監督職員に提出する。 本工事は、公共職業安定所の紹介する者の雇い入れに努める。	43 撤去後の補修等	機器撤去後の天井, 壁及び床等の補修は, 既存仕上げと同等とする。なお, 施工に際し, 既存設備及び施設に損傷 を及ぼした場合は, 原状に復旧する。		※ 飼合金製・ アルミ製		" (機械室)" (土 間)	" 500~1,000 設 機器』 " 800~1,300 備 直列二	双容箱 Lニット(ー 般)	天井下~上端 20 床上~中心 30	00 00
(6) 施工計画書・施工図等 エ事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた施工計画書を作成し、監督職員に提出する。 工事の施工に先立ち、工種別施工要領書及び施工図等を作成し、監督職員の承諾を受ける。	44. アスベスト	アスペストについては、労働安全衛生法 (石綿障害予防規則) ・廃棄物処理法等に則り、事前調査を実施し、	5. 保安器用接地 ① 工事範囲及び施工方:	※ 本工事 · 別途工事 法	田	ブラケット(一般) パ (踊場) パ (鏡上)	床上~中心 2,100~2,300 営 表示計 が 2,000~2,500 営 表示計 競上端~中心 150 報 壁付多	E	# 20 床上~中心 2,30 # 1,30	
事 (7) 手続き エ事の着手、施工及び完成において、官公署その他関係機関への必要な諸手続き等は監督職員と協議の上、受注		調査結果を整理のうえ、監督職員へ報告すること アスペスト使用状況 ()	19 17 46 88 275	項 目 配 管 配 線 ○ 構内情報通信網 ○ ・	機器類 合成樹脂管配線 金属管配線 ケーブル配線	# (鏡 上) 避難口誘導灯 廊下通路誘導灯	床上~下端 1,500以上 ・ ベル.	フサー、チャイム Fしボタン(ー 般)	# 2,30 床上~中心 1,30	00
が選滞なく処理する。なお、当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。 別添の施工条件明示書による。	45. 有害物質の取り扱い	PCB (変圧器・コンデンサ、安定器等)、鉛・カドミウム (鉛蓄電池・小形二次電池等)、水銀、放射性物質 (イオン化式感知器等)の有害物質と対象の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方		· 情報表示 · 映像·音響 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		動・壁掛形制御盤	床上~中心 1.500(上端2,000以下) 受信机	(身体障害者玄関)	# 90 床上~中心 800~1.50	0
(9) 工事の一時中止 工事請負契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、工事の続行に備え中止期間中におけっ	(1) 工事範囲	法を監督職員と協議し、関係法令に基づき適正に取り扱うこと。] # -	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		期 関閉器箱 力 電磁開閉器用ボタン	パー・イール 1,500(上端2,000以下)	機	" 800~1,50 " 800~1,50	00
工事現場の管理計画書を提出すること。本計画書には、中止時点における工事の出来高、搬入材料及び建設機械器 等の調書、中止期間中の体制及び工事現場の維持管理に関することを記載すること。	② 電気方式	○ 幹線 単相3線式 100/200V 50Hz ・分核 単相3線式 100/200V	信	 テレビ電波障害防除設備 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 		非常ボタン(便所用) 身 壁付インターホン(親相障 "(玄関-	床上~中心 400、900 災 発信を 歳) " 1,300 報 表示が 子機) " 1,100 知 ベル		" 800~1,50 床上~中心 2,10 " 2,30	0 J0
(10) 工事実績情報の登録 請負額が500万円以上の場合は、工事実績情報を登録する。 注詩、変更時友び完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、登録手続きを行い、工事カルテの受領証を、監督 職員に提出のこと。	電			・駐車場管制設備 ・防犯・入退室管理 ボックス 合成樹脂製 金属製		常 原 パ (玄関・ 者 廊下表示灯(復旧ボタン 用 身障表示ランプ	ン付) " 1,300 器 液化を	「油ガス用検知器 ゴス用検知器 (軽質)	床上~上端 25	50 50
(11) 事故報告 施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、「事故報告書」を別に指示する期日まで	③ 施工方法	分岐 電灯 ① 合成樹脂管配線 ・ 金属管配線 ① ケーブル配線 ② その他 (メウルモール)	情 ② 構內情報通信網設備	種類 · 10BASE-T · 100 · 10GBASE-SR ·	BASE-TX · 1000BASE-T	スイッチ	" 1,100			50
監督職員に提出する。 (2) 電気保安技術者 電気工作物に係る工事においては、電気保安技術者を置くものとする。	я -	コンセント ○ 合成樹脂管配線 ・ 金属管配線 ・ ケーブル配線 ○ その他 (メウルモール) 屋外露出 ・ 合成樹脂管配線 ○ 金属管配線 ○ ケーブル配線	報 3. 情報表示設備	- 親時計 回線 (※ 壁掛形 ・ (・ 電子式チャイ ・ 増幅器 W	自立形) ム組込 ・ ブログラムタイマ組込)	表 1 「元成書類」 引き渡名 称	し時には下記の書類を提出する。 完成書類 部数 名	称	完 成 書 類	部数
13 工事用電力、水、他 本工事に必要な工事用電力、水などの費用は引渡まですべて受注者の負担とする。	設	ボックス ① 合成樹脂製 ② 金属製	2. 映像·音響設備 設	- VTR (- DVD - B - プロジェクタ (※ 前面投射式 - 背	面投射式)	1 完成調書	営繕工事完成引渡要領 1部 6 管理(版:チューブ式ファイル	1部
(4) 工事用仮設物 構内につくることが ※ できる ・ できない	4 照明器具備	LED ○ 一体型 ・ ダウンライト ・ その他	備 5 拡声設備	· 一般放送用 ① 非常放送兼用	ーディオレコーダー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(令和7年4月1日版) ①工事材 ②機器:			
(5) 監督職員事務所 ※ 設けない ・ 設ける (号・・・建築工事)			6. 誘導支援設備	インターホントイレ等呼出装置	キャビネットラック形)音声誘導装置	2 完成図(縮小)	A 3 版二つ折り ④保守!	可収扱説明書 に関する案内書 重絡先一覧表		
(16) 足場、さん横類 ・ 別契約の関係請負者が設置したものは、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 なお、枠組足場を使ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月改訂) によるものは、一部ませいおばなや機能をまますよりのおりませんけると	(5.) 防災用照明器具	○ 非常用照明器具 (※電池内蔵形 ・電源別置形)	7. テレビ共同受信設備	・ 地上波アンテナマスト (※ 壁面取付形	• 自立形)	3 完成図・施工図	/WWW はDXF形式のCADデータ及び CD 7 工事3	写真		
によるものとし、二段手すり及び幅木の機能を有するものでなければならない。 (7) 工事表示板 ※ 設置する 設置枚数 1枚		○ 誘導灯 (※ LED誘導灯 ・ 誘導標識)		BSアンテナマスト(・ 壁面取付形 電界強度測定及び受信調査(※ 全チャン		(電子データ)	PDF形式 2 枚 ①施工 ³ ②完成 ³	(着	版:チューブ式ファイル 手前、施工状況、完成の各写真) 版:ベーパーファイル	1部
営繕工事における工事及びコスト表示要領(平成14年2月6日宮城県土木部営繕譲・投備室制定)により設置する。 ・ 設置しない	⑥ 照度測定	照度測定は、原則、本工事範囲全て行うものとするが、これにより難い場合は監督職員との協議による。	8. テレビ電波障害 防除設備	- 事前調査 - 機器類		4 機器完成図 ①機器別完成図	A 4 版:製本 1 部		完成届に添付	
(18) 工事用通路 ※ 指定しない ・指定する (図示)	7. ハイテンション アウトレット	※ 銅合金製 ・ アルミ製 ※ 飛び出し形 ・ 外部固定形	(9) 監視カメラ設備	- 白黒方式 ※ カラー方式 - 伝送方式 (・ アナログ ・ ネ	シャトワーク)	②機材材質証明書 ③機材検査成績書 ④工場試験成績書	。 _丁 本:	に関する書類 A4	版:チューブ式ファイル	1 =8
(19) 発生材の処理等 発生材の処理	8. 予備配管	埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器が4個以下の場合は(PF22)を1本、5個以上の場合は(PF22)を2本以上、天井裏まで立上げる。	10. 駐車場管制設備	・ 管制盤 ・ 検知器(・ 光線式 ・ 信号灯・警報灯 ・ 発券機		⑤工場立会検査成績書 ⑥現場据付試験成績書 ⑦総合試運転成績書	①施工 ②施工	計画書 要領書	nx . / = 2207 / 170	"
- 引渡しを要するもの ()		梁下に配管・配線スペースのない梁には、1スパンにVE(36)2本を予備スリーブとして埋込む。	11. 防犯・入退室管理設	備 · 接地工事 (※ 本工事 · 別途)			④協議:	書・確認書 書 と議事録		
・ 現場において再利用を図るもの(・ 再資源化を図るもの			① 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器類		①保守に関する案内書 ②機器別取扱説明書	⑥工事	2 服争球 圏報又は日報 こ関する書類		
種類 受入施設名 所在地(km) 備 考	① 工事範囲 ② 電気方式	② 配管 ② 配線 ② 制御盤類 - 幹線 三相3線式 200V 50Hz	② 火災報知装置		7 FLX)	③緊急連絡先一覧 ④各種保証書		物管理票の写し すへの届出書		
		- 分岐 三相3線式 200V	火	- 複合盤 型 級 回線(火報 - 副受信機 型 級 回線 - 機器収容箱 - 専用形(・ 埋込形	回線、自動閉鎖 回線、ガス漏れ 回線) ・露出形) ・屋内消火栓箱に組込み		9 工事! 確認!	に関する承諾 Mar		
・その他安定型像棄物(③ 施工方法	幹線 ・ 金属管配線 ・ ケーブル配線 ・ その他 分岐 ・ 合成樹脂管配線 ・ 金属管配線 ・ その他	災	- 感知器類 型用 総数 個 (-	自動試験機能付)					
受入施設名 所在地 : - その他管理型廃棄物 (・ 受入施設名・所在地 :	動	屋外露出 - 合成樹脂管配線 ○ 金属管配線 ○ ケーブル配線 ボックス - 合成樹脂製 ○ 金属製	報 3.非常警報装置	 非常ベル (自動式サイレンを含む) 連動制御器 	非常放送装置		1 1	1		=
PCBを含有する機器等については飛飲、流出がないように適切な場所に保管し、工事完了後監督職員に引き渡す。 20. 残土処理	7 T. SHE	※ 壁掛影(電源装置 ※ 内蔵 · 別置) ·	知 4. 自動閉鎖装置		防煙ダンパ用 ・ 防火シャッター用)					
②1) 耐震施工 耐震施工における設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」((独) 建築研究所監修)による。	設 5.電磁開閉器用押釦 (速方操作用)	※ 埋込連用形配線器具	設 5. ガス漏れ火災警報装	置・受信機 回線(・都市ガス用・	液化石油ガス用)					
本工事の施設分類は(・ 特定の施設 () 一般の施設) で地域係数は1とし、設計用標準水平変更は下表で とおりとする。なお、() 内の数値は防震支持の機器の場合に適用する。 設計用標準限制 特定の施設 一般の施設	備 6 機器への接続	電動機などへの接続は本工事とする。	備	単独 (・ 壁掛形 ・ 自立形) 検知器 ・併設 ・ 連動	・ 火災受信機などとの複合盤	J	No. of the second			
設置場所 重要機器 一般機器 重要機器 一般機器 上層階、屋上及び塔屋 2.0 (2.0) 1.5 (2.0) 1.5 (2.0) 1.0 (1.5)	7. 電動機等の接地	図示以外は金属管接地とする。		 ・ 併設 ・ 建期 ・ 定格電圧 (・ AC100V ・ ガス検知出力信号(・ 有電圧出力方 		注記:機器参考図 本図面中で、 参考図として記	機器の品質・グレードを規定する目的で機器の寸法形状や	⇒諸元を		
中層器 1.5 (1.5) 1.0 (1.5) 1.0 (1.5) 0.6 (1.0)	8. 進相用コンデンサ	各負荷ごとに適合するコンデンサを取り付ける。 ・ 機器種 ・	6. 消火器類		本		については、その品質・性能が図面と同等品もしくはそれ	に以上の		
 ○ 配電盤 ・ 発電装置 ・ UPS装置 ・ 直流電源装置 	9. 電気自動車用充電装置				9X SE UE	1				
・ 交換機 ・ 受信機(自立型) ・ 中央監視装置 ・ 情報通信ラック		- 普通充電装置 電圧 相 V - 屋外型 - 屋内型	宮城県在田士在の中上ナバ	州人智弘和祖 正体 一 的具	I			全莱	図面番号	
・ 交換機 ・ 受信機 (自立型)・ 中央監視装置 ・ 情報通信ラック 重重が100k以下の軽度な機器 (標準性計畫の適用を受けるものは除く)においても、耐震を考慮し、据付等 行うものとするが、前記指針の方法によらなくてもよい。		- 普通充電装置 電圧 相 V ・屋外型 ・屋内型 ・急速充電装置 直流電圧 V	宮城県角田市角田宇大坊41 電話 0224-63-0138	州人智外的他 山体 - 竹具	エ事名称 令和7年度 道の駅かくだ	地域振興機能施設。	女修工事	全葉	図面番号	_
重量が100kg以下の軽量な機器(標準仕様書の適用を受けるものは除く)においても、耐震を考慮し、据付等		- 普通充電装置 電圧 相 V - 屋外型 - 屋内型			工事名称		女修工事	全 葉	図面番号 E-01	

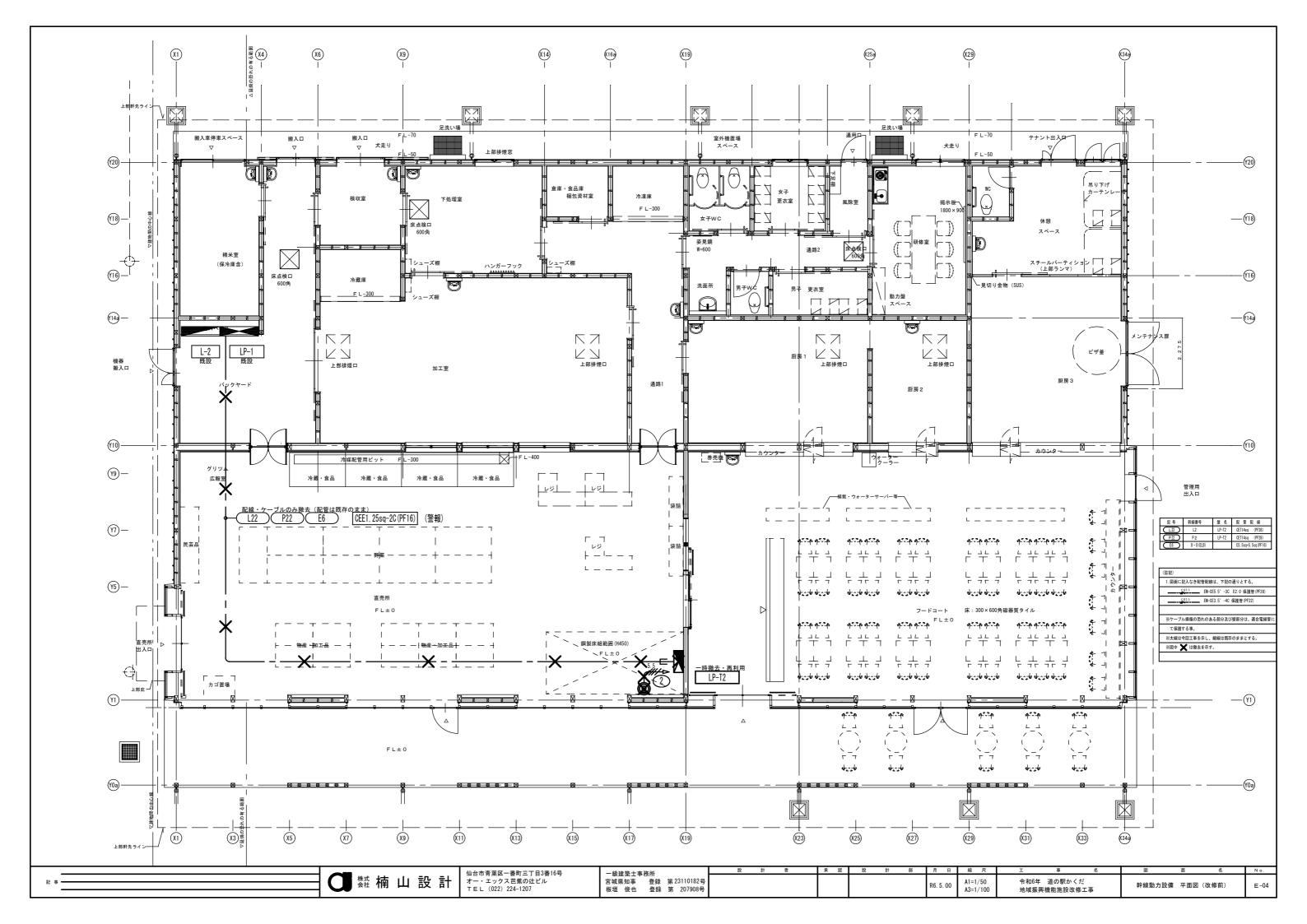
凡 例		
記 号	名 称	摘要
	配管配線	壁及び天井いんべい配管配線
	ıı .	床埋込配管配線
	"	露出配管配線
	"	地中埋設配管配線
	ケーブル配線	天井いんべい配線
	"	二重床内いんべい配線
-	空配管	導入線 (ビニル被覆鉄) 1.2m/m
0~0	回路番号	一般回路 AC1 φ 2W100V
0~0	"	一般回路 AC1 p 2W200V
0	"	一般回路 AC 3 ¢ 3W200V
	プルボックス	サイズ傍記による
	ジョイントボックス	天井内取付 アウトレット
	電灯分電盤	統線図参照
	動力制御盤	स्वतः अप्राप्तः ।।
	*** /J 中 班	,
		(a)
	"	AC250V 3P20A(E極)×1 引掛型
● IP	防水型コンセント	AC250V 3P20A (E種) ×1 引掛型
	空調機屋外機	別途機械設備工事
EE	空調機屋内機	н
-	照明器具	天井取付 姿図参照
0	"	ダウンライト "
0	"	壁付 "
•	"	非常照明(電池内臓型) "
	"	遊離口談導灯(電池内蔵型) #
_		起版中的特別(電/G7300主/
•	埋込スイッチ	AC300V 1P15A 新金属プレート
83	換気扇	天井埋込型 別途機械設備工事
×	"	天井内ダクトファン "
⊕ E	埋込コンセント	AC125V 2P15A (E極) ×1 新金属ブレート
⊕ 2E	"	AC125V 2P15A (E極) ×2
⊕ 2ET	"	AC125V 2P15A (E極) ×2 ET "
0 _P	防水型コンセント	AC125V 2P15A×3 ET
0 [p	"	AC125V 2P15A (E極) ×3 ET
- "		
	端 子 盤	釜リスト図参照
•	情報用アウトレット	ノズルチップ 新全国ブレート
•	"	/ズルチップ×2
2	"	ローテンションアウトレット
	I	
•		
•	電話用アウトレット	ノズルチップ 新金属ブレート
	電話用アウトレット	ノズルチップ 新金属プレート ローテンションアウトレット
٥		
ď	н	ローテンションアウトレット
	// スピーカ	ローテンションアウトレット 天井埋込型 楽闘参照
ď	スピーカ	ローテンションアウトレット 天井埋込型 英國参照 天井埋込型 (ATT付) #
♂	// スピーカ //	ローテンションアウトレット 天井埋込型 英國参照 天井埋込型 (ATT付) # 天井埋込型スピーカー (防海型) #
ර රෑ ර	и х ビ — カ и	ローテンションアウトレット 天井埋込型 天井埋込型 (ATT付) ボ 天井埋込型スピーカー (防薬型) ボ 天井連込型スピーカー (防薬型) ボ
ď ď∗ ď	ル ス ピ ー カ ル ル	ローテンションアウトレット 天井埋込型 天井埋込型 (ATT付) ボ 天井塩込型(ATT付) ボ 天井直付型 (ATT付) ボ 防漁型型掛スピーカー
₫ ₫: ₫:	パ ビ ー カ パ パ ー カ パ パ ー カ パ パ ー カ パ パ ー カ パ パ ー カ パ パ ア ツ テ ネ ー タ ー	ローテンションアウトレット 天井理込型 英國参照 天井理込型 (ATT付) # 天井理込型スピーカー (防漁型) # 天井査付型 (ATT付) # 防漁型型扱スピーカー #
ď ď∗ ď ď∗ ′	パ スピーカ パ パ アッテネーター 監視カラーカメラ	ローテンションアウトレット 天井理込型 天井理込型 (ATT付) ボース井埋込型 (ATT付) ボース井埋込型スピーカー (防病型) ボース井連込型スピーカー ボース井連込型 (ATT付) ボース (防病型関係スピーカー) ボース (防病型関係などの関係などの関係などの関係などの関係などの関係などの関係などの関係などの
₫ ₫: ₫: ;	パ ビ ー カ パ パ ー カ パ パ ー カ パ パ ー カ パ パ ー カ パ パ ー カ パ パ ア ツ テ ネ ー タ ー	ローテンションアウトレット 天井理込型 英國参照 天井理込型 (ATT付) # 天井理込型スピーカー (防漁型) # 天井査付型 (ATT付) # 防漁型型扱スピーカー #
ď ď∗ ď ď∗ ′	パ スピーカ パ パ アッテネーター 監視カラーカメラ	ローテンションアウトレット 天井理込型 天井理込型 (ATT付) ボース井埋込型 (ATT付) ボース井埋込型スピーカー (防病型) ボース井連込型スピーカー ボース井連込型 (ATT付) ボース (防病型関係スピーカー) ボース (防病型関係などの関係などの関係などの関係などの関係などの関係などの関係などの関係などの

配電盤				現	場制	御 盤												中	央監社	見		Π
盤名称	主幹器具 結線図	回路		荷 略記号	容量	分岐器具	主回路	制御方式	操作運転	作 停 道	表停止	示 故障	k 連動	記事	別途操作 スイッチ等	操運転	作停	運転	表 停		ブルザ位	備考
		+	ינין בר	*DBC 7	kW		+	ЛЦ	転	止車	上	障位	1			転	止	転	止	障一	ゲ 位	
ur							1		T	†	П					П	\exists	1		T		
<u>修前</u> LP-T2	0									T	П					П	\exists	T	T	T		
鋼板製露出型	MCCB 3P100/75A																					
A C 3 φ 3W 2 0 0 V	× × × × × × × × × × × × × × × × × × ×		3ť			ELCB 3P 50 / 30/	s		Ш	┸	Ш					Ш				1		
P22		2	ソフトクリームフリーザー		1.500	ELCB 3P 50 / 30/	S	_	Ш	\perp	Ш	_		AL付		Ш	_	_	_	4		
		10	3ť			ELCB 3P 50 / 30/	S	_	Ш	4	Ш	_				Ш	4	_	4	4	\perp	
	-	10	3년			ELCB 3P 50 / 30/	S	₩	\sqcup	+	Н	_				Н	4	4	4	+		
							-	-	H	+	\sqcup	_	<u> </u>	-	-	Н	4	4	4	+		
		\vdash				_	+	-	\vdash	+	++	+	+			Н	\dashv	-	+	+	-	
	MCCB						+	-	H	+	++	+	+			Н	\dashv	\dashv	+	+	+	
	MCCB 3P50/40A	1	テーブル形冷蔵庫	\vdash	180	ELCB 2P (1E) s	\vdash	++	+	++	+	+	AL付		Н	\dashv	\dashv	+	+	+	
BW200/100V		9	ケーブル形の 取単 冷凍ストッカー		1, 280	ELCB 2P (1E 50 / 20/ ELCB 2P (1E 50 / 20/) s		+	+	+	+		ALIS		Н	\dashv	\dashv	+	+	+	
_ _			レジスター	$\vdash \vdash$	500) s	1	++	+	+	+	+			Н	\dashv	\dashv	+	+	+	
	 		オープン冷ケース	\vdash		50 / 20/ ELCB 2P (1E 50 / 20/) s	t	\forall	+	\forall	+	+			Н	\dashv	\dashv	+	+	+	
		*	コンセント	\vdash	300	50 / 20/ ELCB 2P (1E 50 / 20/) s	1	$\dag \dag$	+	\forall	+	1			Н	\dashv	\dashv	\dashv	+	\dagger	
						30 / 20/			\sqcap	\dagger	\top	\top				Н	\dashv	\dashv	1	\dagger	\dagger	
									\Box	\top	\top	\top		L		П		_	_	_	Ť	
											\prod					П			_	<u> </u>	Ţ	
後										floor	П										Ι	
LP-T2	Φ		-								П					\Box						
鋼板製露出型 C	MCCB 3P100/75A			\Box					Ш		Ш	\perp				Ц	\Box	\Box		\perp	\perp	
φ3W200V	- -×	-	テナントエアコン ACP-1		4. 488	50 / 30/	S	<u> </u>	Ш	_	Ш					Ш	4	_		4		負荷増設
P22		2	ソフトクリームフリーザー		1.500	ELCB 3P 50 / 30/	S		Ш	4	Ш	_		AL付		Ш	_	_		4		
		앜	∃Ľ			ELCB 3P 50 / 30/ ELCB 3P		-	\sqcup	+	\sqcup	_	1			Н	\dashv	_	4	+	-	
	-	\mathbb{P}	3ť			50 / 30/	S	-	Н	+	++	+	+			Н	\dashv	\dashv	+	+	-	
		\vdash					+	\vdash	\vdash	+	++	+	+			Н	\dashv	4	+	+	+	
		\vdash				-	+	-	+	+	++	-		-	-	Н	\dashv	\dashv	+	+	-	
		\vdash		\vdash			+	╁	++	+	++	+	+			Н	\dashv	\dashv	+	+	-	
							+	1	++	+	+	+	+			Н	\dashv	\dashv	+	+	+	
				Н			+	\vdash	++	+	++	+	+			Н	\dashv	\dashv	+	+	+	
	MCCB 3D50/A0A						+		H	+	\forall	+				Н	\dashv	\dashv	\pm	+		
W200/100V	3P50/40A	(1)	テーブル形冷蔵庫・製氷機		180	ELCB 2P (1E 50 / 20/) s		Ħ	\top	Ħ	\top	1	AL付		П	\dashv	1	+	\dagger	\top	
L22	-	-6	冷凍ストッカー		1, 430	ELCB 2P (1E) s		П	\top	П	\top				П	\dashv	┪	\top	\top		負荷変更
	I		レジスター		500	ELCB 2P (1E) s		П	T	П	T				П	T	T	T	T		
	├	(E)	オープン冷ケース		525	50 / 20) ELCB 2P(1E 50 / 20) ELCB 2P(1E 50 / 20) ELCB 2P(1E 50 / 20) ELCB 2P(1E 50 / 20)) s		П	T	П					П	T	T	T	T		
	-	*	照明・コンセント		550	ELCB 2P (1E 50 / 20/) s			T	П					П						負荷変更
				\sqcup			_		Ш	\perp	Ш	\perp	1			Ц	_	_	_	\perp	╀	
				$\vdash \vdash$			+	1	\sqcup	\perp	\sqcup	+	1	1		Н	_	_	_	\perp	\bot	
S電源送	LI		SA 電源送り (A付)	<u> </u>	L 直入始	∯h		Ш		Υ	人-4				R	11 -	7.5	トルな	冶動		Ц
3 电源区			5万 電源区グ(八百	,		こ 巨八知	*//					^- <i>i</i>	<u> </u>			ı,	,,,	, ,	1.70	(D ±/J		
	() = 0		.↓≐	()		•	<u> </u>	- w					J±	- w					ţ	_	-	
	₩СВ		₩СВ			/	мсв						\ МСВ						/	MCB		
						_													- 1			
			Α • τ α	P-(A)			ا (φ-(4)				ct ф-(/						стф	– ((
				-				<u>-</u>					⊢	-					ł	_	-	
						١,	52						52						ţ,		١,],,
						'	ì						\ <u></u>		,				\		١	\
						Ī	E (2E) (3E)							42	/q ⁶				لم ا	(2 E (3 E)	}
															د				Ť	(3E)	
	u		l _u					٦.				Γ.	-	nE (2E (3E Y)				ł	11		<u> </u>
	♦ ₩		∳ ₩			•	W W	≑ c				‡c	φv	φŶ					þ	V W	:	‡ c
F	<u> </u>		r 7			,-	Ļ						\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \						į	Ņ		
L	' × '		F — 7			Ų.							- -	-/					\ _	,		

R7. 8

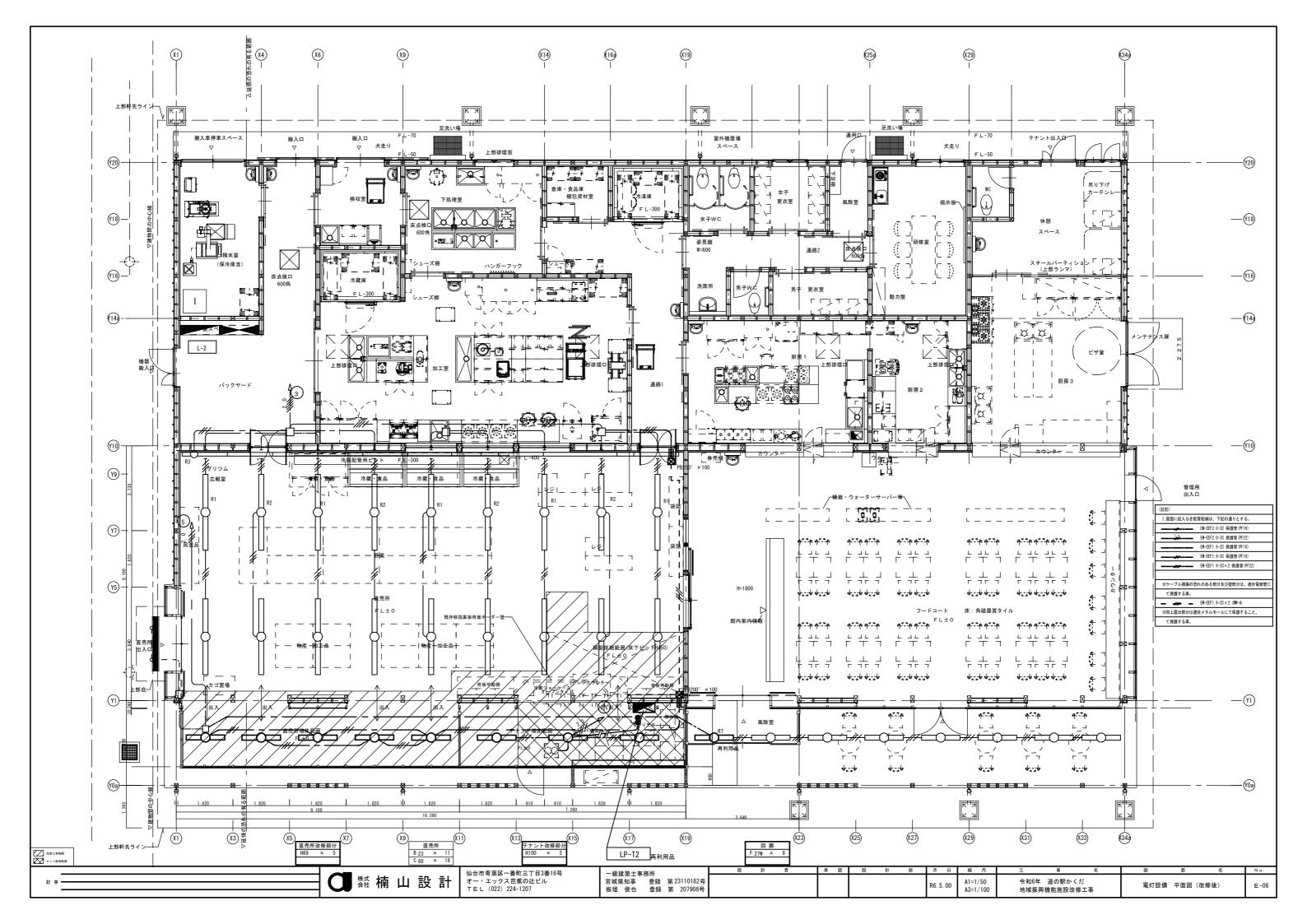
E-02

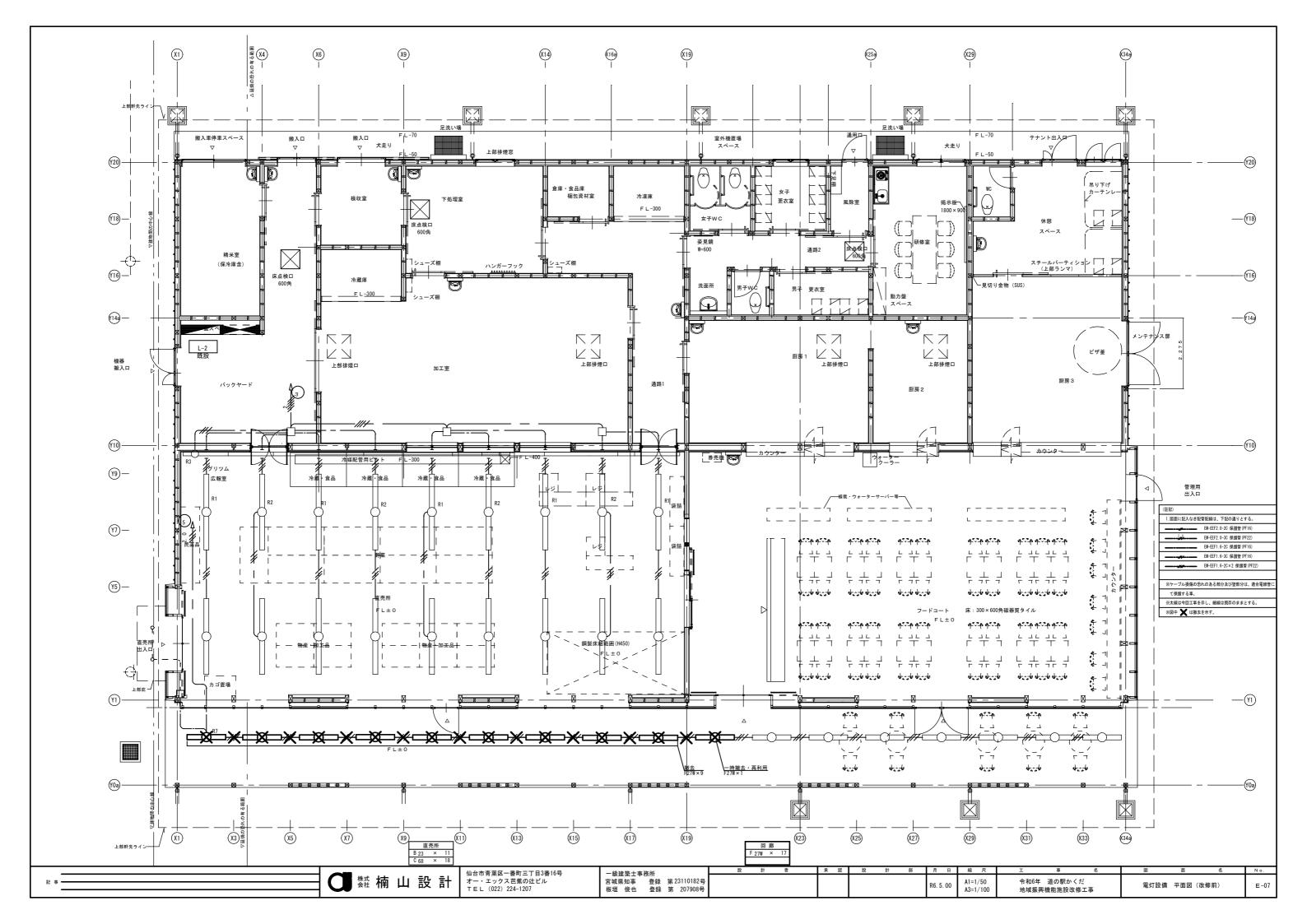


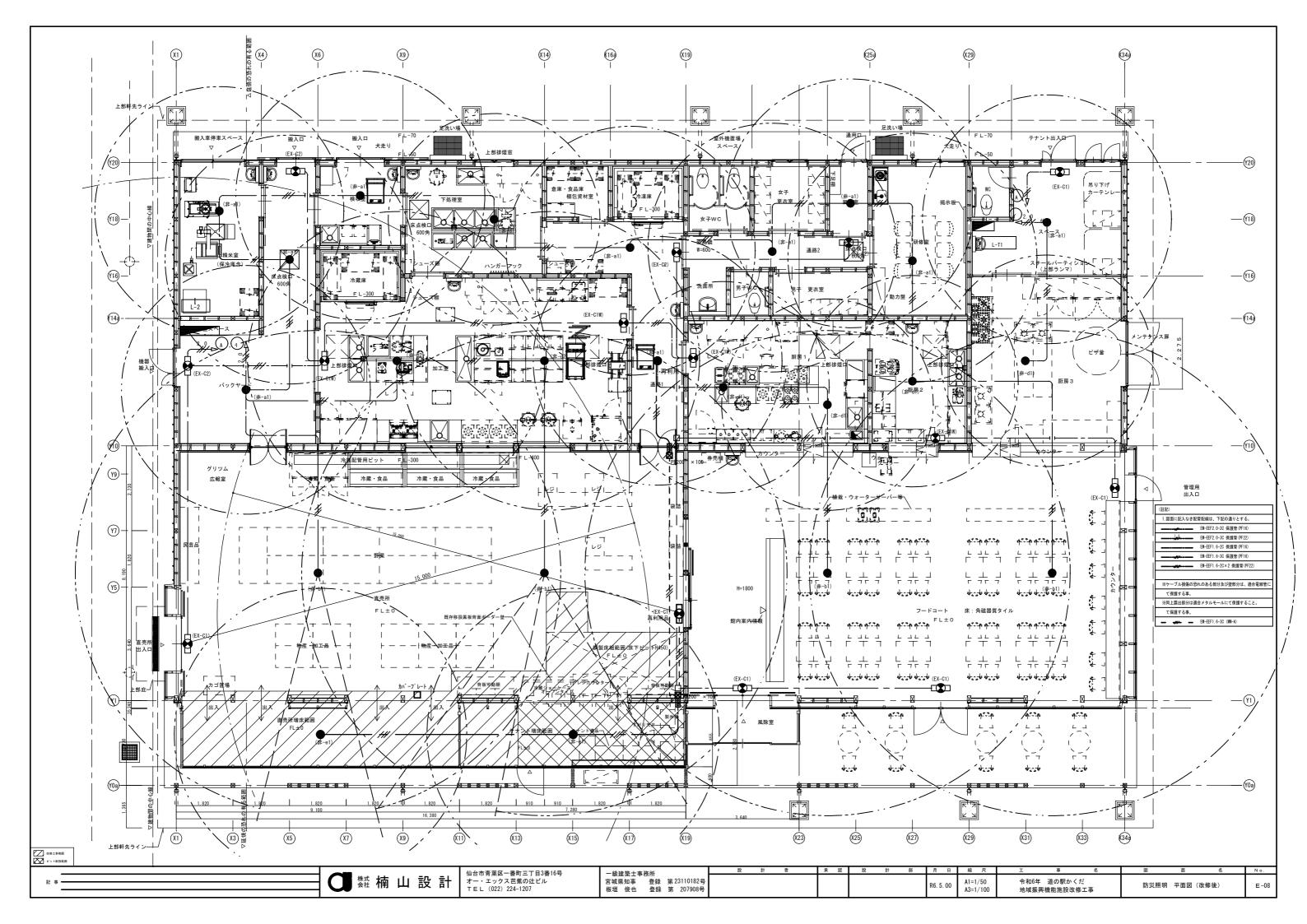


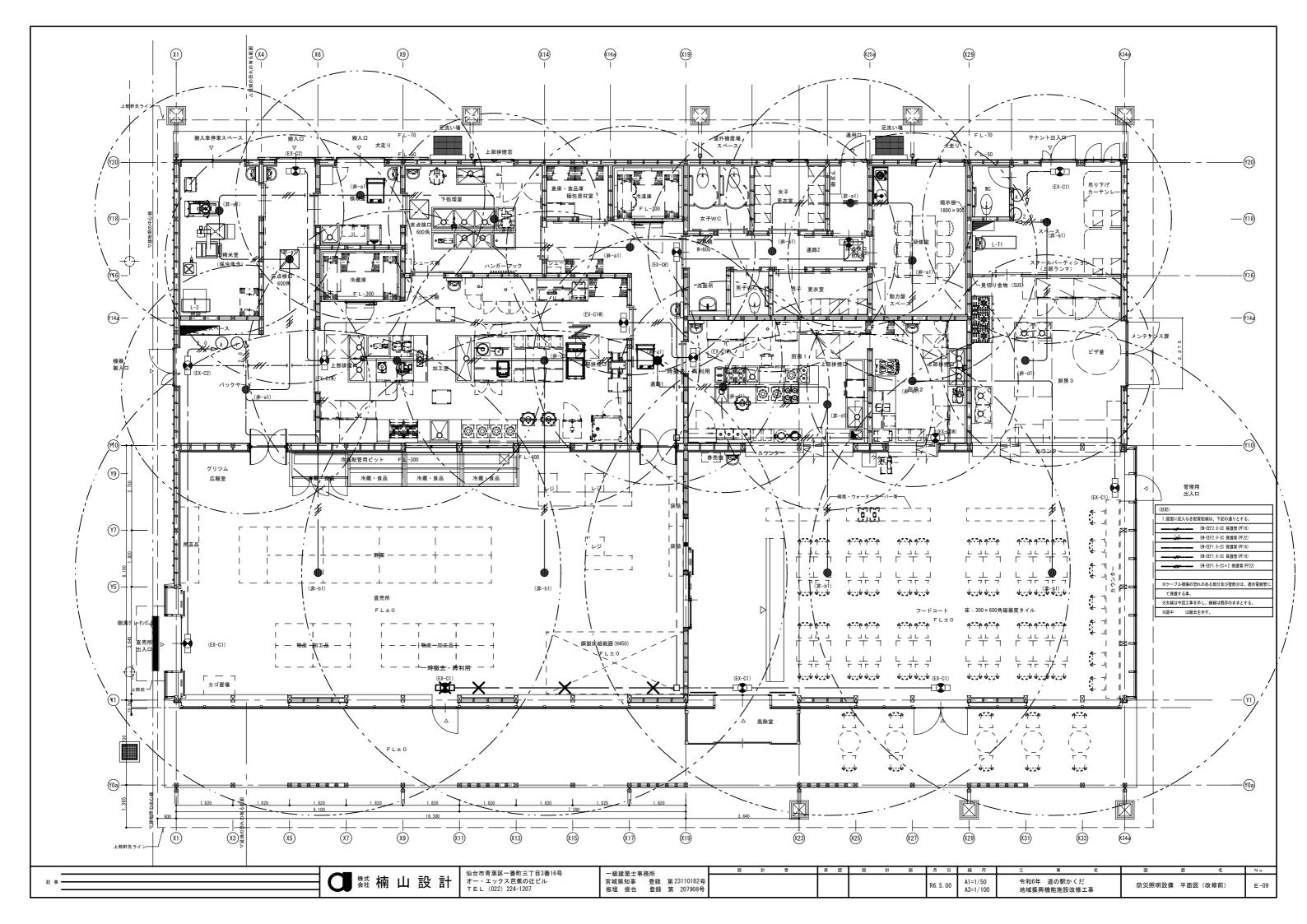
照明器具 LED間接照明(シルクスシリーズ) С LED照明 (トラフ直付) LEDトラフ型(防水型) LEDトラフ型 11 LED-466LM 寸法:12×14× 702 23 LED-974LM 寸法:12×14×1451 参考消費電力 44V 参考消費電力 56V 68 27W LED 4000LM LED 6900LM 既設器具 既設器具 既設器具 新設器具 LED非常照明 (埋込) LED非常照明 (埋込) LED非常照明(直付) 電池内蔵 LED非常照明(直付 防湿型) 電池内蔵 LED非常照明(直付 防湿型) 電池内蔵 電池内蔵 電池内蔵 K1-LSS11-3 3 O形(低天井用) K1-LSS14MP-2 1 3 形 (低天井用) K1-LSS14MP-3 3 O形 (低天井用) K1-LRS11-1 9形(低天井用) K1-LRS11-2 13形(低天井用) 天井開口:100φ 天井開口: 100φ 非常灯評定番号 : D-LALH-126 国土交通大臣認定番号 : LAE-0161 非常灯評定番号 : D-LALH-108 国土交通大臣認定番号 : LAE-0136 非常灯評定番号 : D-LALH-109 国土交通大臣認定番号 : LAE-0135 非常灯評定番号 : D-LALH-124 非常灯評定番号 : D-LALH-125 国土交通大臣認定番号: LAE-0160 国土交通大臣認定番号: LAE-0162 0 (注記) 非常照明設置に関しては、床面で2LXを確保するよう 設置する事。 既設器具 LED非常照明 (埋込) 電池内蔵 13形(低天井用) 天井開口:100¢ 非常灯評定番号 : LALE-013 国土交通大臣認定番号: LAE-0160 LED避難口誘導灯(天井付・片面) 電池内蔵 EX LED避難口誘導灯(壁付) 電池内蔵 EX LED避難口誘導灯(天井付・片面・防湿型)電池内蔵 SH1-FBF20-C SH1-FSF20-C 型式認定番号:1AS111-3356 型式認定番号:1AM111-3356 型式認定番号: 1AS111-3286 既設器具 (三菱電機) KSH-1951B-1EL 既設器具 ^{(東芝ライテック) FBK-10651N-LS17} **既設器具** (三菱電機) KSH-1951B-1EL

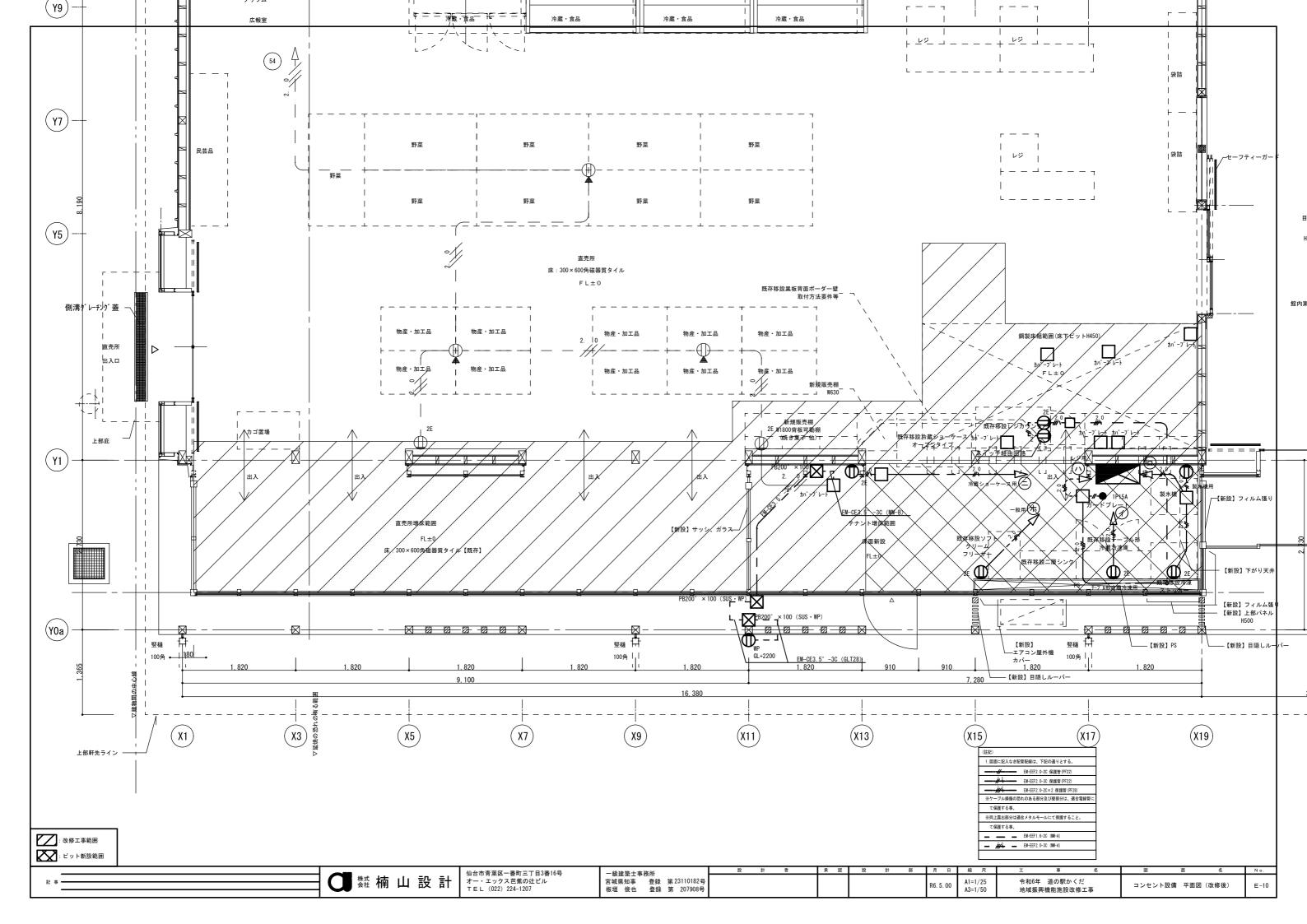
		仙台市青葉区一番町三丁目3番16号	一級建築士事務所	設	計	者	承 認	設	計	部	月日	縮尺	I	#	名	×	曲	名	No.
£ # 	型		密城県知事 登録 第 23110182号 板垣 俊也 登録 第 207908号								R6. 5. 00	A1=NON A3=NON		和6年 道の駅か 域振興機能施設で			照明器具参考姿	图	E-05

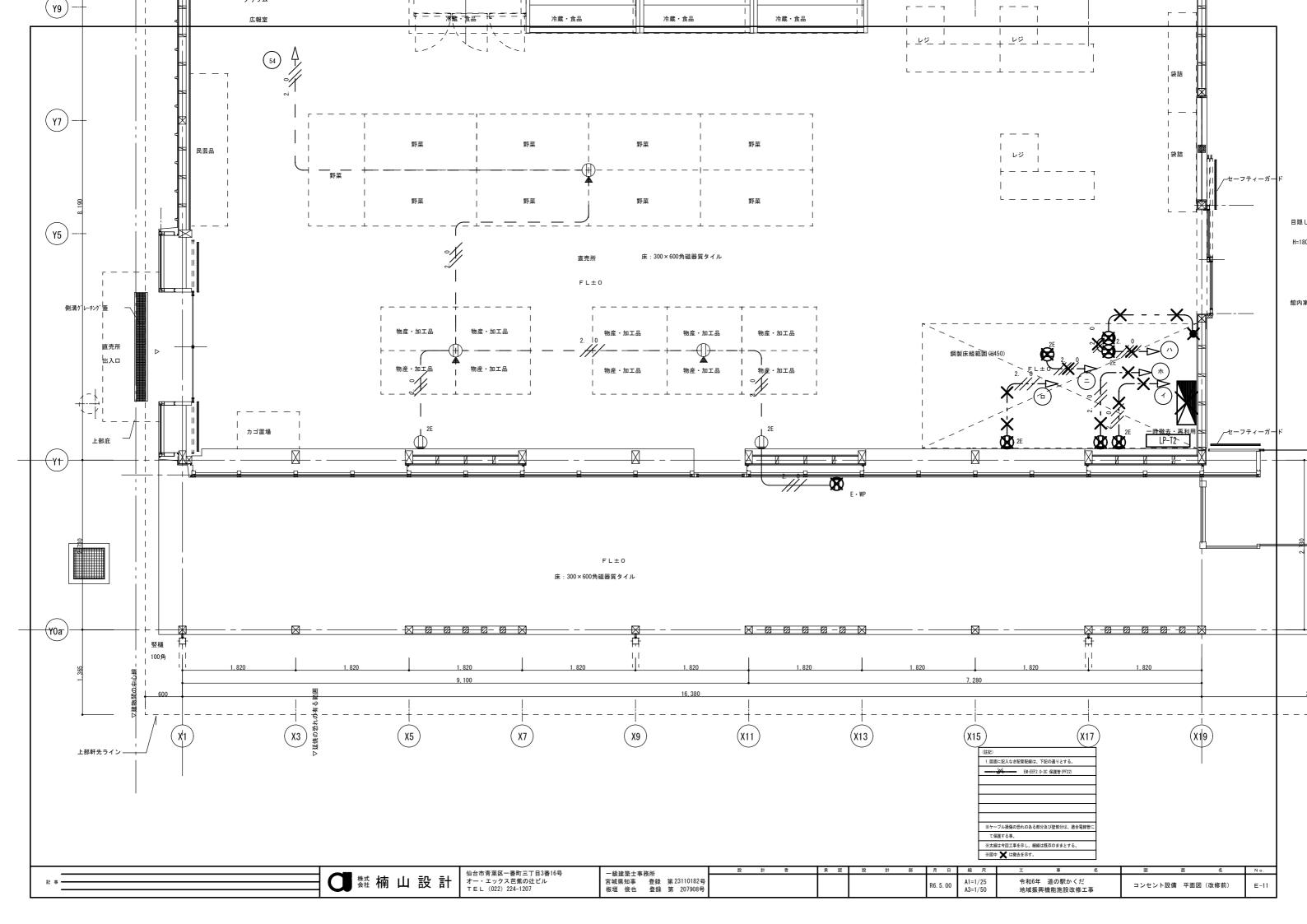


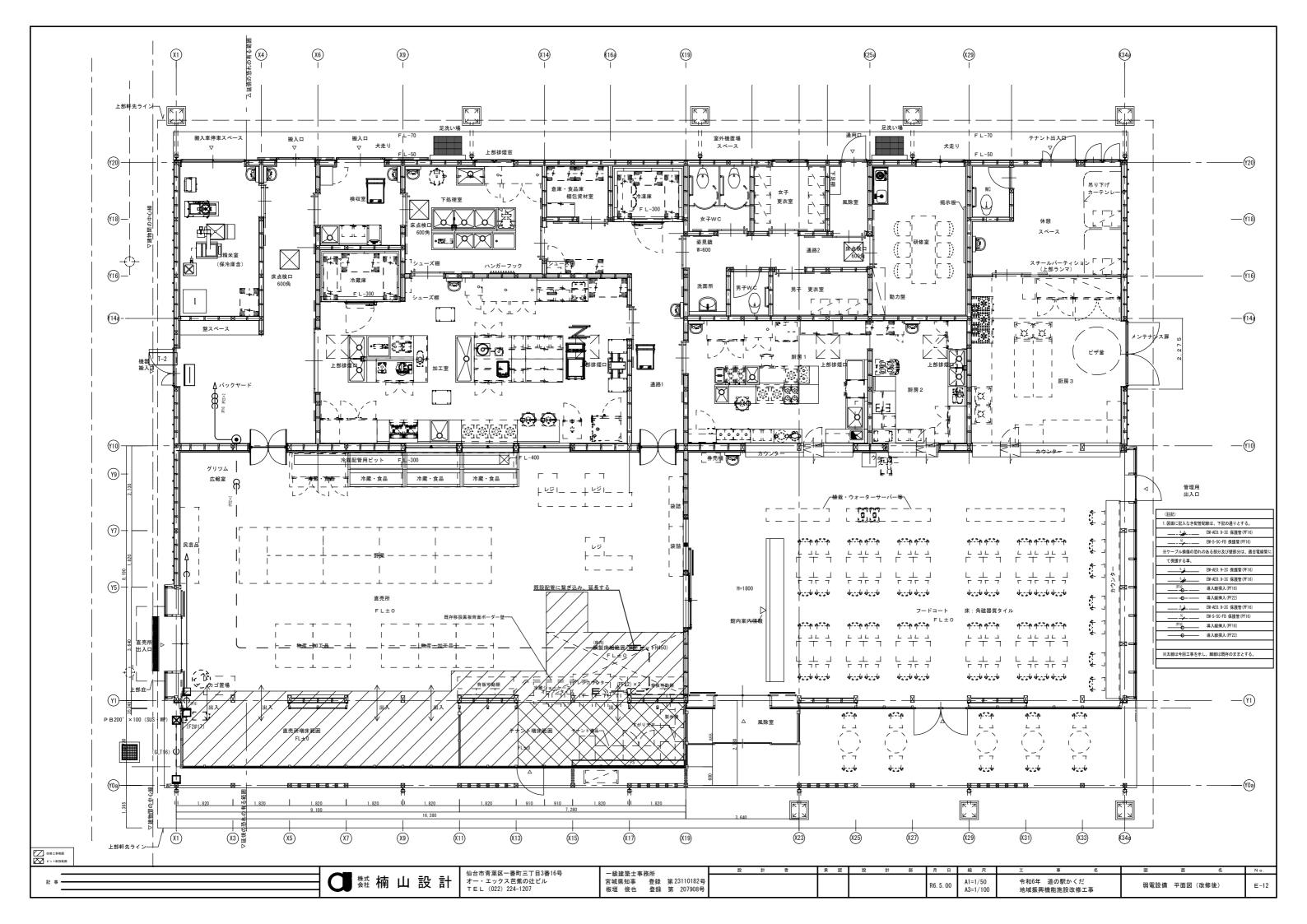


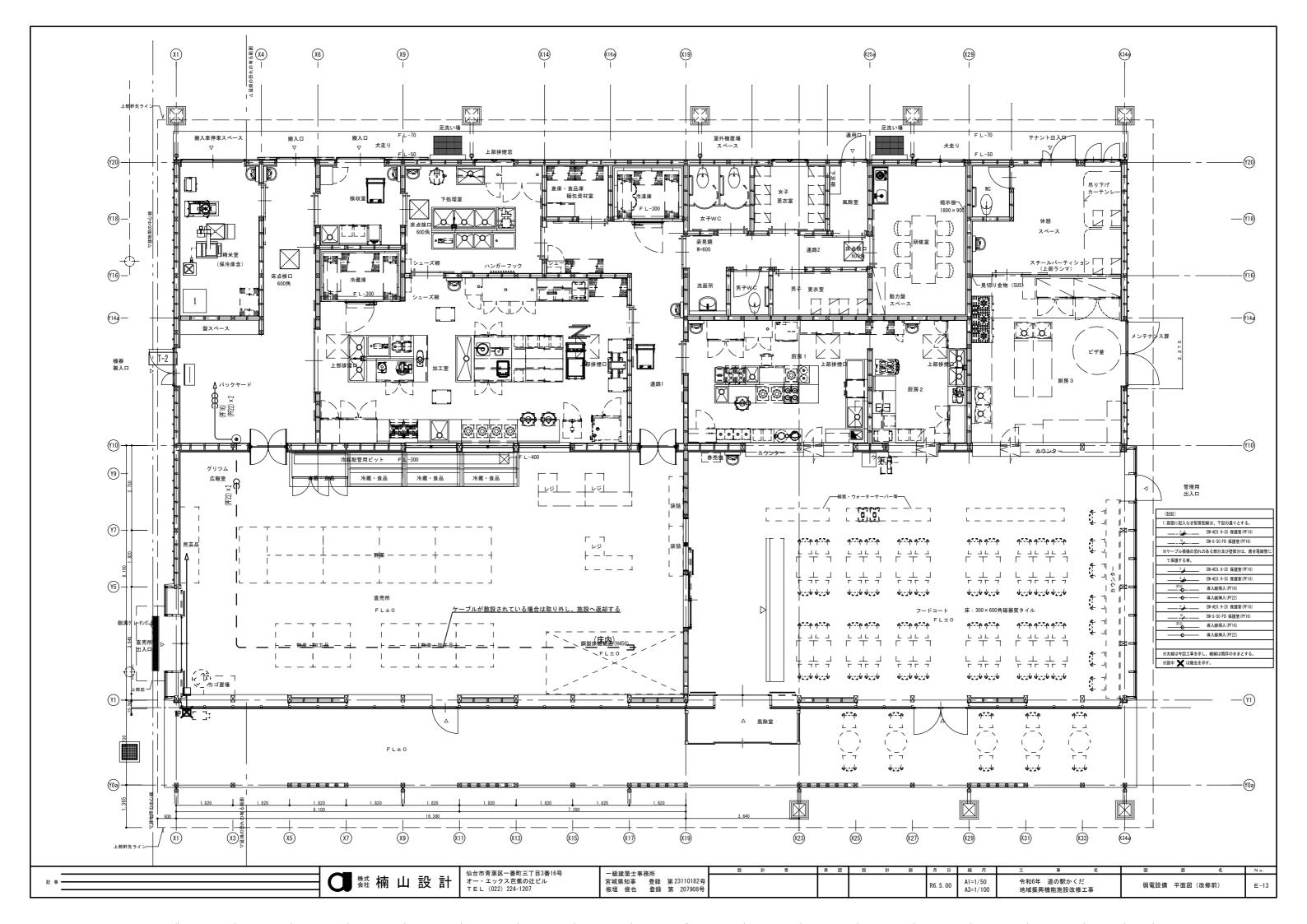


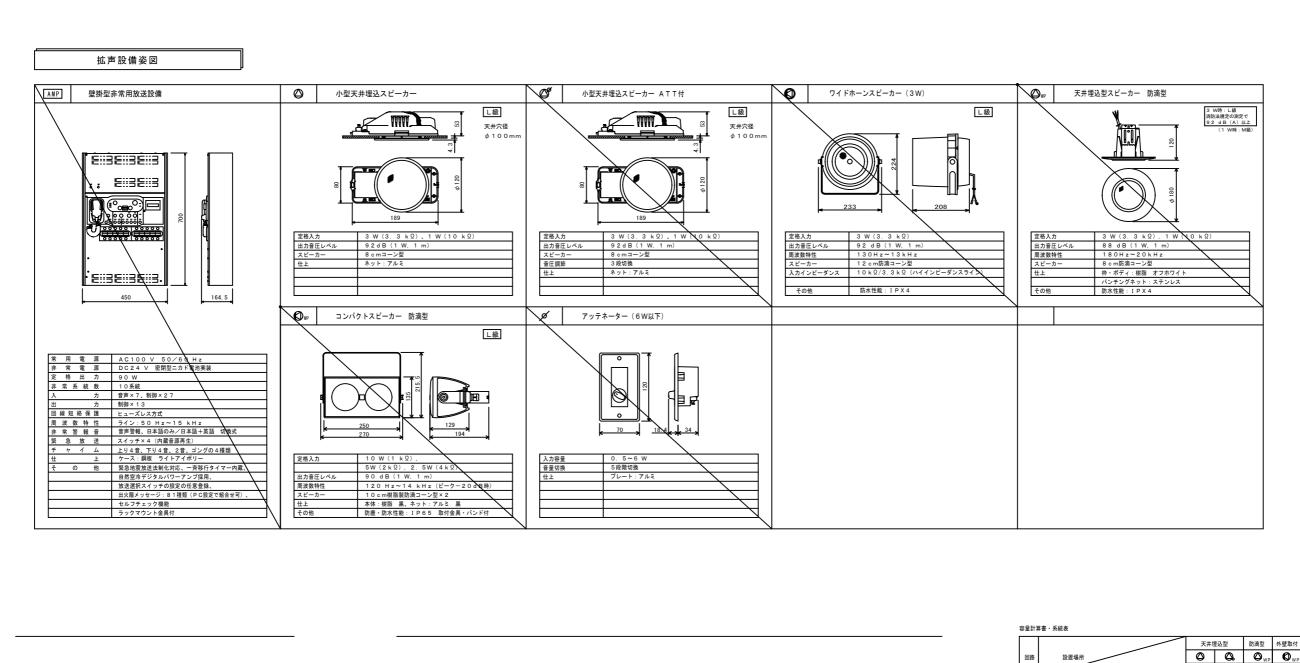


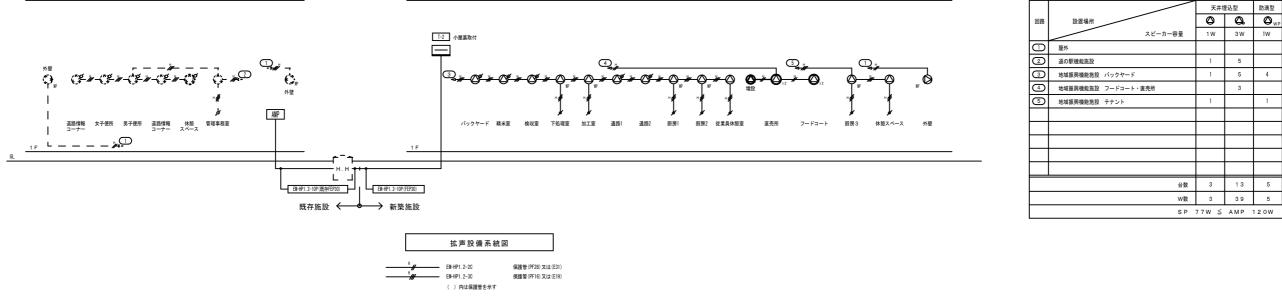








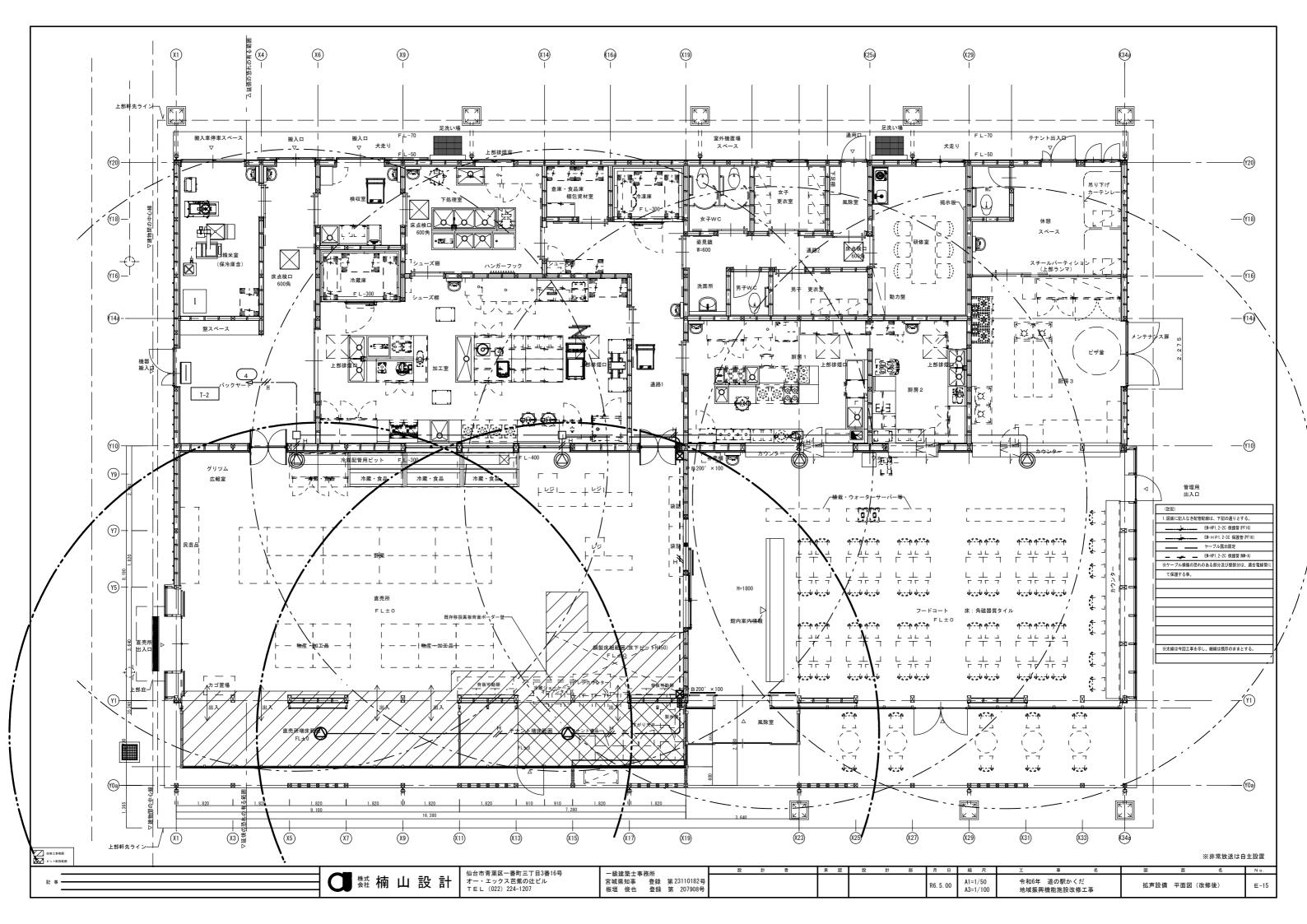


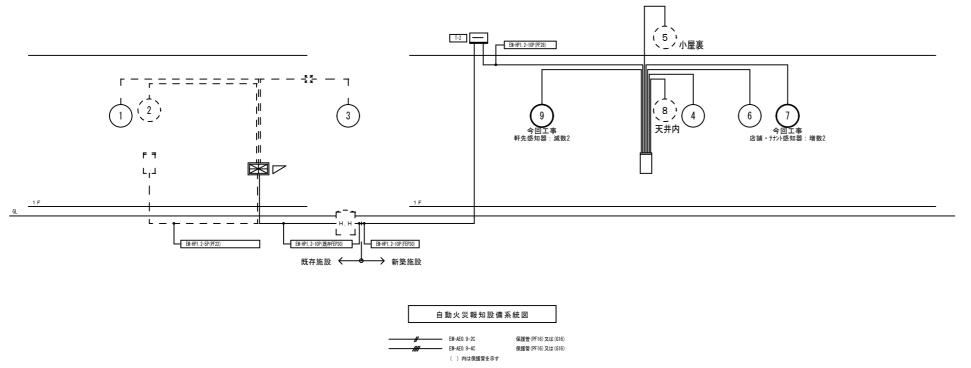


3 W

3

13



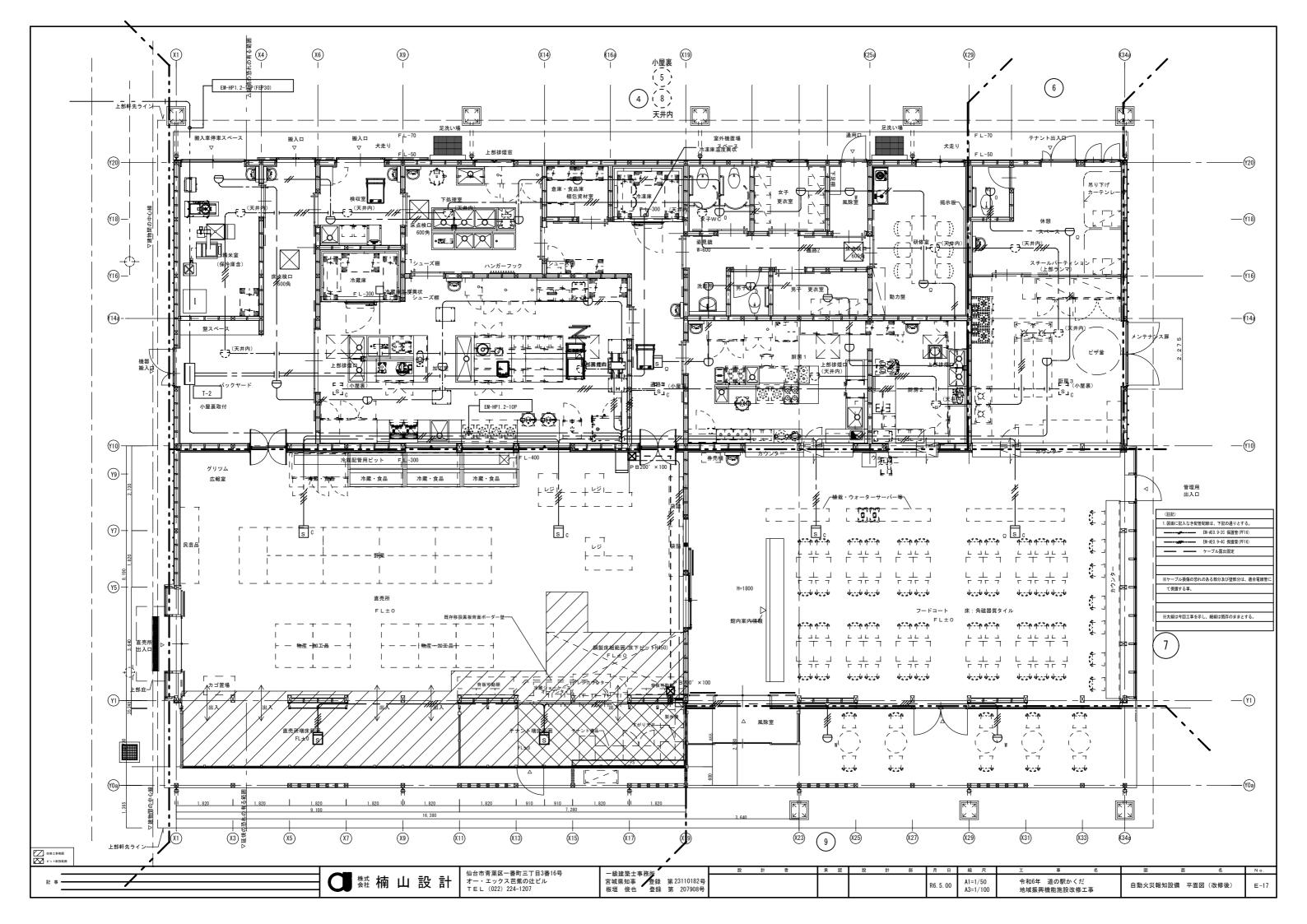


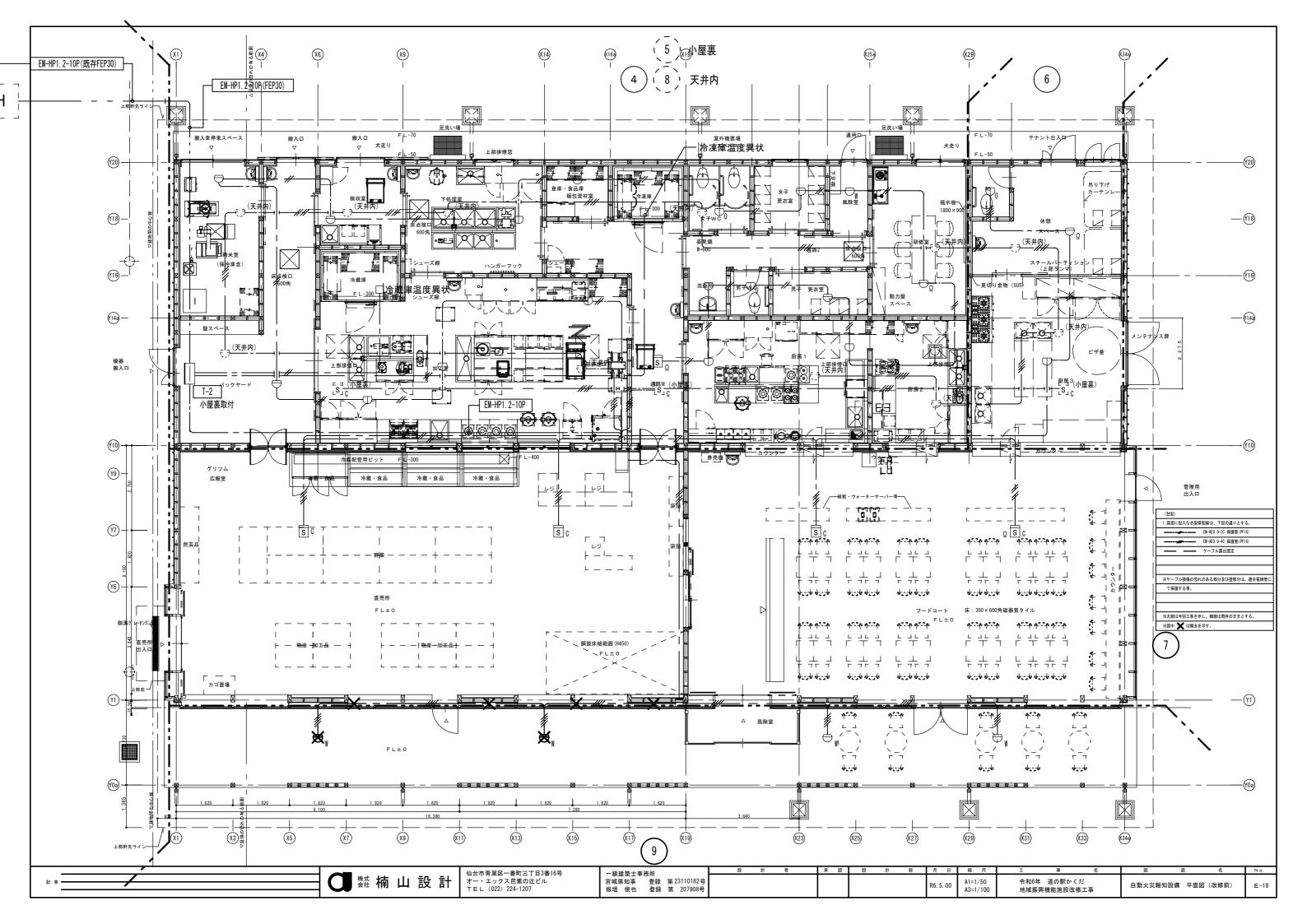
凡 例

記号	名 称	備考
	複合受信機	P型1級 蓄積型 壁掛型 窓式 自動試験機能付
	(本 工 事)	自動火災10回線+フリー10回線
	機器収容箱	❷◐ 収容 埋込縦型
Ø	発 信 機	P型1級
0	表 示 灯	A C 2 4 V LED
0	熱 感 知 器	差動式スポット型 2種
Θ,	同 上	差動式スポット型 2種 (防水型)
O ₀	同 上	定温式スポット型 特種
Φ	同 上	定温式スポット型 1種 (防水型)
Ф	同 上	定温式スポット型 特種(防水型)
	同 上	定温式スポット型 1種(防水型) 点検ボックス付
s	煙 感 知 器	光電式スポット型 2種
S 0	同 上	光電式スポット型 2種 自動試験機能付(小屋裏)
Ω	終 端 抵 抗	10K Ω
7	標識板	火災受信所
	警 戒 区 域 境 界 線	
N₀	警 戒 区 域 番 号	自火報 No.1~9 (点線は小屋裏)
(注記)		
1.受信		
	型1級 20回線 蓄積型 壁掛型 窓式 長示内容	□ ⊅偏電線內臟 目動試験機能付

- ・警報表示 10L
- ・ キューピクル異常 ・ 給水異常 ・ 給湯異常 ・ 冷蔵庫温度異状 ・ 冷凍庫温度異状
- 净化槽異常
- 発電機起動
- · 3년 • 発電機故障
- 2.感知器はすべて確認灯付とする。

		仙台市青葉区一番町三丁目3番16号	葉区一番町三丁目3番16号 一級建築士事務所		i ii	者	承言	承認 設計 部		月日	縮尺	工 事 名		図 面 名			No.			
8 #	型		宮城県知事 登録 第 23110182号 板垣 俊也 登録 第 207908号								Re	6. 5. 00	A1=NON A3=NON		年 道の駅かく 興機能施設改		自動火災	報知設備凡例・系統	[図	E-16





The content of the							
The content of the	機 域 設 備 改 修 丁 惠 甡 記 什 様 建【会和7年4日	□ 総合試運転調整等				2. 排水桝	
The content will be content with the content will be content wit		^4	 ○ 風量調整 ○ 水量調整 ○ 室内外空気の温湿度測定 		(6) 空調用排水管 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)		(2)ふた ・鋳鉄製 (・ MHA ・ MHB ・ T8A)
March Marc		-	末端水栓の水質測定浄化槽放流水質の測定	(i) # #		排	・何相級 ※ 県マーク. 流体名入りおよび樹脂製ふたは原則としてSUSチェーン付
March Marc	2. 工事場所 角田市 枝野 字 北島 地内	.	測定箇所は、監督職員の指示による。	O- /1 **		*	
Mary		◎ 容量等の表示	(1)機器類の能力、容量等は指示された数値以上とする。 (2)電動機出力、燃料消費量及び圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。	12. 鋼管用伸縮管継手	※ ベローズ形 ・ スリーブ形	90 SO	
The column		② 耐震措置	機器。配管、ダクト等は耐震を考慮し堅固に据え付け、取付け又は支持を行う。	13. 温度計			
	地域振興機能施設 木造 1 614.39 636.64 4項 改修一豆		前裏指面の計算及じ施工方法は、次に振行る事項以外すべて延業設備前裏設計・施工指針(国主交通省国主技術政策 総合研究所・独立法人建築研究所監修2014年版)による。		・ 冷温水ヘッダー (往) 及び冷温水ヘッダーの各週り管		
			初男祖所 特中の性節	-			
The content will be content			重要機器 一般機器 重要機器 一般機器	至 14. 瞬間流量計 気 気	着脱可能形の場合、その指示郎 (* 40 A用 個 * 100 A用 個 * 250 A用 個)	6. 放流負担金等	・ 不要 ・ 要 (・ 別途工事 ・ 本工事)
The column The	4. 工事種目(②印のついたものを適用する。)	_	中層階 1. 5 (1. 5) 1. 0 (1. 5) 1. 0 (1. 5) 0. 6 (1. 0)	in in		7. 基礎材	※ 再生クラッシャーラン
The content will be content	建設別及び 工事 種 別		重要水槽(飲料用) 一般水槽 重要水槽(飲料用) 一般水槽	和 15. オイルタンク		① 配管材料	○ ステンレス鋼管(SUS304) ・ 耐熱性ライニング鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆網管
The content will be content	acr)		一階及び地下層、中層階 1.5 1.0 1.0 0.6			*	
Second S	○晚気設備		(3) 本工事の施設は ○ 一般の施設 ・ 特定の施設)とする。	16. 稜算油量計	國示の箇所に取付ける(熱源機器等)。	# °	
The content of the	- 自動制御設備		(5) 100kg以下の軽量な機器(標準仕様書の適用を受けるものは除く)においても耐震を考慮し、据付又	17. 注油口及び指示ポックス	標準図(梅材 6)による。		
The content of the	○給水設備 撤去一式 改修一式		は取付を行うものとするが、前配指針の方法によらなくてもよい。 (6) 昇降機のつり合おもりブロックの脱落防止は、十分な快度を有する方法で固定し、水平鉛直方向の地震力			1 1	温沸器の給排気筒 (二重管) のいんべい部保温を行う。標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5の (h・(イ)・X)
Part		②). 弁等のサイズ	に対して、つり合おもりが枠から脱落しないようにした構造とすること。	18. 消音内貼り			(1)呼び径505U以下 SAS322 (一版配管用人アンレス網管の管轄子住配基件) を満足した様子による接合 (2) 呼び径75SU以上 ・ 溶接接合 ・ ハウジング形管継手による接合 ・ フランジ接合
The column	· 消火設備		本工事では環境配慮の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。なお、電気設備工事編標準任様書第6編			即管## 數	(1) — 毅 (2) 地中理股部
March Marc	・ガス設備			O # 2			 配管用炭素銅銅管(白) ・ 配管用炭素銅銅管(SGP-VS)
March Marc	- 浄化槽設備	23. 溶接部の非破壊検査			(3)外気取り入れダクト及びチャンパーボックスの保温 ※ 要(全熱交換器の給気ダクトを含む) ・ 不要		 外面被覆鋼管(STPG-370VS)
Part		@ #29	既存のコンクリート部の床、壁の配管貫通部等の穴明けは原則としてダイヤモンドカッターによる。		(5)冷媒管(断熱材被覆銅管)の保温外装	消	ポリエチレン被覆鋼管(STPG-370PS)(3)二酸化炭素用
Company Comp	5. 指定部分 ※ なし ・ あり (工 期:令和 年 月 日)(対象部分:)	⑤ 支持及び固定			屋外 ② 保温化粧ケース (樹脂製)・	火	
March Marc	6. 概成工期 ※ なし ・ あり (工事工期より 日前)	② 支持金物・固定金具	(1) ポンプ・屋外機器のアンカーボルトのナット及び屋外の配管・ダクトに使用する支持金物はステンレス製		(6)高圧蒸気管及びヘッダーの保温厚は mmとする。	設	
The column The	方式 設備 概要			20. 電気工事の範囲		備	
March Marc	空気調和方式等① 空気調和 ・ 全空気方式 ・ ファンコイルユニット、ダクト併用方式 ・ パッケージ方式		(3) 冷水及び冷温水管の吊バンド等の支持部は、合成樹脂製の支持受けを使用する。			4. 珠 温	(2) 充水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する
The content of the	・ 温風暖房 ・ 全空気方式 ・ ファンコンベクター ダクト併用方式	○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		②. 塗装			(3)消火配管の保温 屋内消火栓 ・ 施工しない ・ 施工する スプリンクラー ・ 施工しない ・ 施工する
Property	・ 直接暖房 ・ 温水暖房		地中埋設標及び埋設用テーブは、下記により屋外埋設部分に布設する。なお、地中埋設標の設置場所は図示による	① 推翻車車		5. 消火器類	(1)消火器 種別・数量 ()
1	自動制的方式 ・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式 ・ 空気式 ・ 中央監視制御		(1)給水管・ 地中埋設標・ 埋設用表示テーブ		⊙ 5 · 6 · 7 · 8 · 9 · 18 ⊙ 19 · 21		(2)消火器収納箱 仕様・ 材質・数量()
	#水方式 建物内の汚水及び雑排水 (○ 分流式 ・ 合流式)		(3)油 管・・地中埋設標・・埋設用表示テーブ			明 1. 厨房機器類 房 機	
A STATE A ST	放流先 汚 水 (・ 下水道直放流 ・ 浄化槽)	# @ # #				器 設 統	
The content of the	- 給湯方式 ・ 局所式 ・ 中央式] * [©] * * *	主機械室:	設			
The content of the	・ スプリンクラー (・ 湿式 ・ 乾式) ・ 不活性ガス消火 ・ 泡消化	4	屋 倉庫・書庫 ・ アルミガラスクロス ・	3. 耐房用採気フード	(2)フードコック ※ 取り付ける ・ 取り付けない	1 配管材料	
Part	 ・ 粉末消火 ・ 連結散水 ・ フード等用筒易自動消火 ・ 消火器 	<u> </u>	内 各階機械室 ・ アルミガラスクロス ・				ガス事業者の規定によるガス事業者の規定による
March	I. 特記仕様書	_ *	四 居室・廊下など ・ カラー亜鉛鉄板 ・	6. 多湿箇所の排気ダクト	次の系統のダクトのシールは、標準図(施エ45、46)のNシール+Aシール+Bシールとし、水抜き管を設ける。 ()		・ ガス用ポリエチレン管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Part		*				ガ 2. 都市ガス	
	という。)、同部設備・環境課監修の「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編、令和4年版)」(以下「標準図」とい	項		1	-		
	(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕样書を適用する。なお、		内 各階機械室 ・ アルミガラスクロス ・	1 10		3 液化石油ガス	(1)ガスボンベ ※ 借用 夏い取り (・10kg・20kg・50kg 本)
The part Property			□ 居室・廊下など ○ 合成樹脂製カバー・	I at		設	(2)ガスメーター 親メーターはガス事業者の設置、子メーターは本工事とする。
Company Comp	(2)特記事項は、C即の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と条即の付いた場合は、共に適用するものとする。		屋外露出、多湿箇所 ○ ステンレス鋼板 ・着色アスファルトプライマー	-			(4)転倒防止等 ・ 標準図 (施工 73) {・(a) (b)} ・ ポルト. チェーン等はSUS製とする。
	章 項 目 特 記 事 項			自力中學問題	中央を押制御装置の構成機能は別新による。	・ 第 4. ガス漏れ警報器	
	○ 宮城県建設工事元請・下請適正化要綱(最新版)	Ø ± ₩		81			
C	及び工事写真撮影ガイドブック<機械設備工事編> (国土交通省大臣官房庁営繕部監修 令和5年版)			領	(2) 天井内隠ぺいの配線は、図示に特配がなければケーブル配線とする。	5. 埋設深さ	
Auto-control of the control of the	② 機 材 等 ※ 本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等のものとする。ただし、これらと 開発のよのとする場合は、軟板無量の予定を無けるよのとする	31. 防食処理	トロラタム系防食テーブ及びブラスチックテーブによる防食処理を行う。(埋設配管は原則として、防食処理不要			-	
Comparison Com	※ 本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発	00 11:50%		as I			
Description Process	※ 使用する材料のホルムアルデヒド仕様は、日本産業規格及び日本農林規格のF☆☆☆☆規格品、壁装材料協会	32. 山催め	り取り面にその西所の工具に見合うに当能を伴うと振用できる場合を味ぎ、振用の深さか 1.5mを起える場合には、山留めを行うものとする。	4			
Part	規格適合品または同等品、化学物質等製品安全データシート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。 ③ 機材の品質・性能証明 本工事着手前に機器製作図を提出し、監督職員の承諾を受ける。			8		降 3. 速度 (m/分) 停止箇所	新 速度 (市/分) 停止箇所 (箇所停止)
************************************				設 5. 自動水栓	※ 電源供給方式 (※ AC100V) ・ 乾電池 ・自己給電	儘	
************************************				備 6. 温水洗浄便座加熱方式	瞬間式 ・ 貯湯式		
A ST Continue Co	写しを監督職員に提出のこと。			7. 大便器耐火カバー	設ける(ビット内を除く)		①施工計画書には、産業廃棄物処理計画を記載するとともに、解体施工前に事前調査を行い、その結果を「指定様式2-1 建設副産物処理表(施工前調査表)」としてあらかじめ監督職員に提出すること
Part	5. 雇 用 本工事は、公共職業安定所の紹介する者の雇い入れに努めること。	の最及例と		1 =+=	(大) 以 人 以 ((((人))) ((((人))) ((((人)))) ((((((((□ 暦 □ 工事に適用とし、機器	②搬去品の一切については、有害物質等の含有又は含有の可能性の有無について改めて調査を行い、その結果を「指定様式 2-2 建設副産物処理表(搬去品調査後)」として監督職員に提出すること
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		38. 施工調査		1. 重小会		エ 等の収修工事は適用外	③上記②により新たな有害物質等の含有又は含有の可能性がある撤去品を確認した場合には、速やかに監督職員と協議 するとともに、産業廃棄物処理計画の変更を行い、監督職員の確認を得た上で処理・処分すること
P. 1				2. 量水器桝	(1)親メーター用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (機材57)		④撤去品の取扱いについては、関係法令等に従い適切な処理・処分を行うとともに、その結果を「指定様式2-3
************************************		39. アスベスト	アスペストについては、労働安全衛生法(石綿障害予防規則)・廃棄物処理法等に則り処理を行うこと。		(2)子メーター用 ※ 標準図(機材57) ・ 水道事業者の指定品		対応的性に対対では、(現代イ/ 3 に V に 正日明的代われば) V ここ
### (Particular Description of Control of			アスペスト使用状況 (③. 配管材料			
□ 中報		● あと施工アンカー			⑤ 塩ピライニング鋼管 (・VA・VB)・塩ピライニング鋼管 (VD)		
2	② 手続 工事の着手、施工、完成にあたり、関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続等を遅滞なく行う。				 ・ 水道用硬質ボリ塩化ビニル管 (VP)		
### 1871-17-18-18-18-19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-				46	(2) 土間配管用(厨房、浴室等のシンダー内含む) ポリエチレン管	13 49	22
□ 型用の回転 () 日本 20 1			既設インサート及びアンカーボルトを ※使用しない ・使用する	an l	塩ビライニング鋼管 (VD)		
■ ① 19年2日の利		42. 宮城県リサイクル製品利用			・ 小ツが持フ1 ― 2ン開西(ドロ)		②機器完成図
□ 日本		促進について	(水川収品名: 快用場所:) ※ 認定製品使用対象外工事だが、利用の促進に努めること。	水 4. 不凍水栓柱	化粧ケーシング (・ アルミ合金製 ・ 合成樹脂製)		A 3版二つ折り ④保守に関する案内書
○ 古典報告報酬を「中リンテースト・ハッテーの資金を開発しています。「「日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	○ 配管(配管工事) ・ 建築板金(ダクト製作及び取付け) ・ 熱絶縁施工(保温工事)				(4)を支票機能が、V 116日は11/4 A 2 上で本条がる場合にしまった。		7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
日本報告		44. 三相誘導電動機	省エネ法の特定機器の対象となる機器はJIS C 4034-30:2011のIE3 (プレミアム効率) に相当する機器を導入すること。	設	(2)その他の部分 ※ JIS又はJV5K ・ JIS又はJV10K		F形式 2枚 ①施工写真 A 4版:チューブ式ファイル
日本日本日本		仮 ① 丁車用売上 土 丁二	*************************************				
□ 数据機構動物 (〜 U. 工事用電刀、水、その性 設	既設コンセントの使用 ※ 不可 ・ 可	6. 給水栓		①機器別完成図	完成届に添付
② 工事務化の表して報告で、よりが管理を受け返済を受け返済を受け返済を受け返済を受け上をしまっている。できない できない できない できない できない できない できない できない		Ι	既設給水栓の使用 ※ 不可・ 可	7. 埋設深さ		③機材検査成績書	8 工事に関する書類 A 4版:チューブ式ファイル 1部 ① ① 加工計画書
② 末来形理		事 2. 養生				⑤工場立会検査成績書	②施工要領書
○ 商用語の 多角性的な必要性を担任し、各種の影響を主張を持続し、関する。		① 設計温湿度	景内 (御称日掲結)	8 # Z			④協議書
### 2016 1985年 1	(A) 除+4.0.120 (A) 横外掛出 ※ 横内指示の場所に数き均し ・ 横内指示の場所にたい積		7	1			4版:製本 1部 ⑥工事週報又は日報
	2 ダンプトラック等管理表を、工事着手前に監督員に提出する。 3 建設発生土搬出等管理表を、搬出を行う日毎に	<u> </u>	夏期 30.6℃(9時) 65.596(9時)	9. 埋設弁開閉用ハンドル		②機器別取扱説明書	⑦安全に関する書類 ⑧廃棄物管理票の写し
(2) 大型面接機能(3) 大型面接機能(3) (2) 大工事 、 第2大事)	するとともに、搬出先の土量を確認する。	気	32.6℃(14時) 57.896(14時) 2.6℃ 4.5% ℃ 96 2.4℃ 4.5%			③緊急連絡先一覧	9 工事に関する承諾
##の回答によっては、「特定者組に係らつ」が表の回答を発生される。	(2) 冷媒回収費用は (① 本工事 · 別途工事)	調 3.煙 突					確認書
ただし、京庭商のエアコン等で「特定変数用機能を担当した。管理リサイクルとは、20分割を使っているものは、 出版ではていサイクルと、20分割を使った。では、整理機能を含さっているものは、 出版ではいけるから、10分割の限定と含さらでは、整理機能を含さっているものは、 出版ではいるなどのでは、10分割の限定と含さらでは、10分割を表して、1	破壊法)」に従って行い、監督職員に第一種フロン類回収業者登録通知書の写し、フロン類回収証明書を提出する。	和 2. ばい煙濃度計	取付箇所は図示による。				
(3) 別域に長期するの ※ なし あり((第五数45 4 5 ののmを超えるものには、掃散口に番巻を向付える) (3) と 一	ただし、家庭等のエアコン等で「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、	設 4. 煙 道	※ 煙道径300mm以下は銅板厚3.2mm,300mmを超えるものは4.5mmとする。 ・ 図示による。				
(4) 農産物品、「農産物の処理及び湯油に関する法律」等の関係法令を遵守し、場外搬出の上、選切に免分する。 (5) 男子があり、「株理教育を選挙を選挙を選挙を選挙という方子の必要というでは、「大変組件を表現の処理及び湯油に関うない。」 (5) 大き 大型組件で、関数ではシステスの設定では、「大変組件を表現の処理及び湯油に関うない。」 (5) 大き 大型組件で、関数ではシステスの設定では、「大変組件を表現の処理を支援機能と、「大変組件を表現をときか考して、関数ではシステスの設定では、「大変組件を表現をときか考して、関数ではシステスの設定では、「大変組件を表現の必要というでは、「大変組件を表現の必要というでは、「大変組件を表現をときか考して、関数では、「大変組件を表現の必要というでは、「大変組件を表現の必要というでは、「大変組件を表現の必要というでは、「大変組件を表現の必要というでは、「大変組件を表現の必要というでは、「大変組件を表現の必要というでは、「大変組件を表現のできる。」 (5) 大変による。 (6) 大変による。 (7)	ル券の写しを提出する。		(煙道径が400mmを超えるものには、掃除口に蝶番を取り付ける。)			注記・提架ながいマニノルキョン・・	II.T
(7) 特別管理基集無実験 (2) (4) 特定建設資料 海菜物・医子7 施設 (3) 所表が与して、これが自己の資産を対して、、	(4) 廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関係法令を遵守し、場外搬出の上、適切に処分する。	"		N. E 1741	 排水用塩ビライニング鋼管 ・配管用炭素鋼鋼管(白) ・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 	本図面中で、機器又はシス	ステムの品質・グレードを規定する目的で、対象品の寸法形状、
(1)所能リを指すすい。(2) 空気膜期間に関けらます。 (1)所能リを持すすい。(2) 空気膜期間に関けらます。 (2) 空気膜期間に関けらます。 (2) 空気膜期間に関けらます。 (3) 対象に関するカリットをはあった。とは関いたの表もは設定は、2 (3) 対象に関するカリットをはあった。とは関いている。 (4) 土間配管用 (5) 温気管 (6) ボンブアップ排水管 (5) 温気管 (6) ボンブアップ排水管 (4) 土間配管用 (5) 温気管 (6) ボンブアップ排水管 (7) 心の表を見が、大く下海の管理の反産業廃棄物 (7) で、マスファルトコンプリート (7) での機能を利の扱うを行う施設 (7) で、マスファルトコンプリート (7) で、マスファルトコンプリートの方等の変更反産業廃棄物 (7) で、マスファルトコンプリートの方等の変更反産業廃棄物 (7) で、マスファルトの表を手が、(7) で、アスファルトの表を手が、(7) で、アスファルトの表を手が、(7) で、アスファルトの表を手が、(7) で、アスファルトの表を手が、(7) で、アスファルトの表を手が、(7) で、アスファルトの表をするカラリに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がしては悪えの影響 (7) で、アスファルトの表を対象がで、(3) 対象に関するカラリに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がりに直接を力がして、イントの表に関するカリーに対象がで、で、で、アステルトの表に関するカラリに直接を力がして、対象に関するカリーに対象がで、で、で、アステルトの表に関するカラリに直接を力がして、対象に関するカラリに直接を力がして、対象に関するカリーに対象がで、で、で、アステルトの表に関するカラリに直接を力がして、対象に関するカラリに直接を力がして、対象に関するカラリに直接を力がして、対象に関するカラリに直接を力がして、対象に関するカラリに関するカラリに対象がで、で、アステルトの表に関するカラリに対象がで、対象に関するカラリに対象がで、で、アステルトの表に関するカラリに直接を力がして、対象に関するカラリに関するカラリに対象がで、で、アステルトの表に対象がで、で、アステルトの表に対象がで、対象に関するカラリに関するカラリに関するカラリに関するカラリに対象がで、対象に関する対象がで、で、アステルトの表に対象がで、対象に関するカラリに対象がで、対象に関する対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトでは、アステルトの表に対象がで、アステルトでは、大きもの表に対象がで、アステルトを対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がでは、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がでは、アステルトの表に対象がでは、アステルトの表に対象がでは、アステルトの表に対象がで、アステルトの表に対象がでは	※ なし - あり ()			*	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	これらのものについては.	
・ コンクリート及び鉄から成る建設資材()	(イ) 特定建設資材廃棄物の再資源化等を行う施設 ・ コンクリート (8. チャンパ		59		りっものとする。	
(7) その他発生体の処分を行う施型 コンリートが手の安定型の産業廃棄物(コンクリート及び鉄から成る建設資材 () 木 材 () 			- I	・ 排水用塩ピライニング鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ ポリ粉体鋼管 (PD)		
- コンクリートガラ等の変変型の産業廃棄物 () (1)獲得方式 ※ 道際式 (電気式 (定核入力DC2 4 V. 0. 7 A以下) (2)復帰方式 ※ 道際式 (電気式 (定核入力DC2 4 V. 0. 7 A以下) (2)復帰方式 ※ 道際式 (電気式 (定核入力DC2 4 V. 0. 7 A以下) (2)復帰的 ※ 原送り (2)復帰的 ※ 原送り (2)復帰的 ※ 原送り (1) 冷温水管 ※ 配管用炭素飼育 (白) ・			(3)外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。	備	・ 侵質ポリ塩化ビニル管 (VP)・		
※アスペストについては、労働安全衛生法(石線障害予防規則・廃棄物処理法等に則リ、事前課金を実施し、関連結果を 整理のラえ、監督職員へ報告すること 建設リサイクのように、対象工事 選及リサイクのまた。対象工事 選及リサイクのまた。対象工事 選及リサイクのまた。対象工事 選及リサイクのまた。対象工事 選及リサイクのまた。対象工事に対象では、分別を対象では、分別を対象では、クのまた。対象工事に対象では、クのまた。対象工事に対象では、クロースを対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	・ コンクリートガラ等の安定型の産業廃業物 ()				台所流し等の床上露出部分の排水管は、硬質ポリ塩化ビニル管でもよい。		
建設リサイクル法 20 冷却水管 ※ 配管用皮素網筒管 (白)	※アスペストについては、労働安全権性法(石縁障害予防規則)・廃棄物処理法等に則り、事前調査を実施し、調査結 整理のうえ、監督職員へ報告すること	を ② 配管材料		<u> </u>		1	全葉 図面 No
(3) 魚気官 (気気官) ** 電話 0224-63-0138 電話 0224-63	建設リサイクル法				宮城県角田市角田字大坊41 令和7年度 道の!	Rかくだ地域振興機能	
	落札が決定した業者は、分別解体等省令で定める様式第1号別表1~3のうち当該工事に該当する別表及び		(週水管) ※ 圧力配管用炭素銅鋼管 (Sch 40)		電話 0224-63-0138 FAX 0224-63-4863 図面名称		
東京家化等が死了したときは、東欧リサイクル発素18条に高いて書面により報告すること。 (ボーダー・ボーチェーン・水電源管 中心目 在 学 建 記 中	再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づいて書面により報告すること。				I	寺記仕様書	WI-UI
· 対象外工事	対察外工帯		1				

